取扱説明書 詳細版

PHOTO-U TV

ごあいさつ

このたびは、PHOTO-U TV（以下、「本製品」または「PHOTO-U TV」と表記します）をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用の前に、『はじめてガイド【準備編】／【テレビ操作編】／【auサービス編】』『ご利用にあたっての注意事項』『ACアダプタ（ZTS11PQA）取扱説明書』『リモコン（ZTS11RWA）取扱説明書』または本書をお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。『はじめてガイド【準備編】／【テレビ操作編】／【auサービス編】』『ご利用にあたっての注意事項』『ACアダプタ（ZTS11PQA）取扱説明書』『リモコン（ZTS11RWA）取扱説明書』を紛失されたときは、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

操作説明について

■『はじめてガイド【準備編】／【テレビ操作編】／【auサービス編】』

主な機能の主な操作のみ説明しています。
さまざまな機能のより詳しい説明については、auホームページより『取扱説明書（詳細版）』（本書）をご参照ください。
http://www.au.kddi.com/support/mobile/guide/manual/

- 本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。

安全上のご注意

本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意（必ずお守りください）」（▶P.6）をお読みのうえ、正しくご使用ください。
故障とお考えになる前に、本書の「故障かなと思ったら」（▶P.79）で症状をご確認ください。

本製品をご利用いただくにあたって

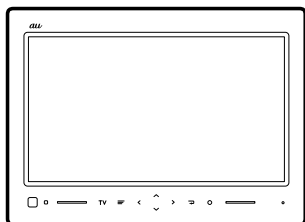
- サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル・地下など）では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください（ただし、CDMA方式は通信上の高い秘匿機能を備えております）。
- 本製品は国内でのご利用を前提としています。国外に持ち出しての使用はできません。
  （This Product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.）
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があり、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、お客様が利用されている携帯電話の製造番号情報を自動的にKDDI（株）に送信いたします。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が『取扱説明書』（本書）をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

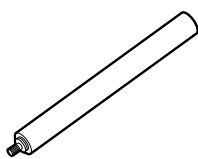
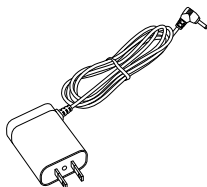
■ こんな場所では、使用禁止！

- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中に本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の本製品の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の本製品の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- 航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内での電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。
※本体や付属品を梱包箱から取り出したり、戻す際に手や指などを傷付けないようにご注意ください。

■ 本体

■ 付属品

●スタンド

●ACアダプタ※

●リモコン※

●はじめてガイド【準備編】／【テレビ操作編】／【auサービス編】
●ご利用にあたっての注意事項
●ACアダプタ（ZTS11PQA）取扱説明書
●リモコン（ZTS11RWA）取扱説明書
●保証書（本体／ACアダプタ／リモコン）
●ボタン電池（試供品）
※ACアダプタ、リモコンは、防水／防塵性能を有しておりません。

memo

◎ 以下のものは同梱されていません。
- SDメモリカード
- イヤホン

◎ 本文中で使用している本製品のイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。

目次

安全上のご注意

ご利用の準備

[基礎編]基本的な操作

[応用編]さまざまな操作・設定

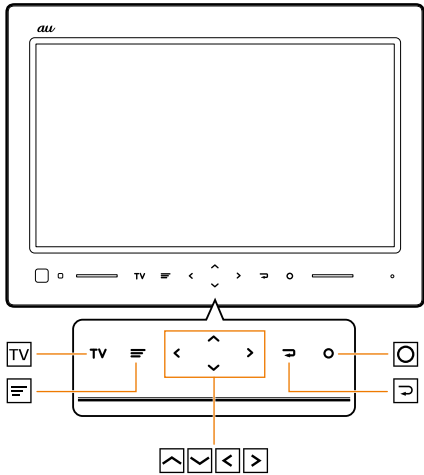
ご家族・ご友人の操作

資料・付録・索引

安全上のご注意

本書の表記方法について

■ 掲載されているタッチボタン表示について

本書では、タッチボタンの図を次のように簡略化しています。

■ 項目／アイコン／タッチボタンなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を以下のように表記しています。

• タッチとは、タッチボタンを指で軽く叩いて選択する動作です。

表記例	意味
をタッチ→で「設定」を選択→をタッチする	をタッチし、またはをタッチして「設定」を選択し、をタッチします。

※　本書で明記していない場合は、操作手順は本体のタッチボタンを使用した操作を説明しています。

■ 本書と違う画面が表示されたら

本製品は、「フォト」や「ビデオ」など機能を切り替えたときや設定画面を表示したとき、その機能で前回最後に表示していた画面を表示する場合があります。
本書の操作手順と異なる画面が表示された場合は、操作手順の画面が表示されるまでを数回タッチしてください。

■ 掲載されているイラスト・画面表示について

本書に記載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

◎ 本書では「SD™メモリカード（市販品）」および「SDHC™メモリカード（市販品）」を「SDメモリカード」と省略しています。
◎ 本書の表記の金額は特に記載のある場合を除き全て税抜です。

免責事項について

- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 『取扱説明書』の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、本製品またはSDメモリカードに登録したデータ（写真やメールなど）などが変化または消失することがありますが、これらにより生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはSDメモリカードなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

※本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。
　発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
　輸入元：ZTEジャパン株式会社
　製造元：ZTE Corporation

◎ 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
◎ 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
◎ 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご連絡ください。
◎ 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

安全上のご注意（必ずお守りください）

- この「安全上のご注意」には、本製品を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
- 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

表示の説明

⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷※1を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷※1を負うことが想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が傷害※2を負うことが想定される内容や物的損害※3の発生が想定される内容」を示しています。

※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

※2 傷害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。

※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

図記号の説明

🚫	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
🚫	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
🚫	分解してはいけないことを示す記号です。
🚫	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
❗	必ず実行していただくこと（強制）を示す記号です。
🔌	電源プラグをコンセントから抜いていただく（強制）内容を示しています。

本体・内蔵電池・ACアダプタ・リモコン・ボタン電池（試供品）共通

⚠危険 **必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。**

- 必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。
- 高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。
- ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源を切り、充電している場合は中止してください。ガスに引火するおそれがあります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。
- 火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。
- 接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入らないようにしてください。火災や故障の原因となります。
- 金属製のアクセサリーなどをご使用になる場合は、充電の際に接続端子やコンセントなどに触れないように十分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。
- お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などにより本製品本体や周辺機器などに不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。本製品の改造は電波法違反になります。

⚠警告 **必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。**

- 落下させる、投げつけるなどの強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・故障の原因となります。
- 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
- 外部テレビアンテナ（市販品）を接続している場合に雷鳴が聞こえたら、直ちに外部テレビアンテナ（市販品）を取り外してください。
- 接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。
- 本製品が落下などによって破損し、ディスプレイが割れたり、機器内部が露出した場合、割れたディスプレイや露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをする場合があります。auショップまたはお客さまセンターまでご連絡ください。
- 本体が濡れている状態で充電を行うと、感電や回路のショート、腐食が発生し、発熱による火災や故障の原因となります。
- 本製品は防水性能を有する機種ですが、万一、水などの液体が防水カバーなどから本体などに入った場合には、ご使用をやめてください。そのまま使用すると、発熱・発火・故障の原因となります。
- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩きながらの操作はしないでください。安全性を損ない、事故の原因となります。
- 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をおやめください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。
- 乳幼児の手が届く場所には置かないでください。小さな部品などの誤飲で窒息したり、誤って落下させたりするなど、事故や傷害の原因となる場合があります。

⚠注意 **必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

- 直射日光の当たる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発熱・発火・変形や故障の原因となる場合があります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。
- 使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。火災、故障、傷害の原因となります。
- 外部から電源が供給されている状態の本体・ACアダプタに、長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。
- 本製品を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因になる場合があります。
- コンセントや配線器具は定格を超えて使用しないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。
- 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。
- 使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなどの異常が起きたときは使用をやめてください。充電中であれば、ACアダプタをコンセントから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り、auショップまたはお客さまセンターまでご連絡ください。また、落下したり、破損した場合なども、そのまま使用せず、auショップまたはお客さまセンターまでご連絡ください。

イヤホンなどを本製品に挿入して使用する場合は、適度な音量に調節してください。音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると耳に悪い影響を与えるおそれがあります。
また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。

イヤホンなどを本製品に挿入し音量を調節する場合は、少しずつ音量を上げて調節してください。始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳に悪い影響を与えるおそれがあります。

ACアダプタや外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。また、正しい方向で抜き差ししてください。破損・故障の原因となります。

本体について

⚠警告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

自動車・原動機付自転車・自転車運転中に本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の本製品の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の本製品の使用も法律などで罰せられる場合があります。

航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内での電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。
ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もあります。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

高精度な電子機器の近くでは、本製品の電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与えるおそれがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知機・自動ドアなど。医用電気機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器や医用電気機器の近くで本製品を使用する場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。

1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、本製品を植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の装着部位から15cm以上離して携行および使用してください。
2. 身動きが自由に取れない状況など、15cm以上の離隔距離が確保できないおそれがある場合、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、事前に本製品の電源を切ってください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には本製品を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、本製品の電源をお切りください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は本製品の電源をお切りください。
   - 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。

テレビ（フルセグ／ワンセグ）視聴するときなどは周囲の安全を確認してください。転倒・交通事故の原因となります。

ごくまれに、点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状をおこす人がいます。こうした経験のある人は、事前に医師とご相談ください。

⚠注意　必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。本製品で使用している各部品の材質は以下のとおりです。

使用箇所	使用材質	表面処理
ディスプレイ	PC樹脂、ABS樹脂	−
スタンド（本体）、テレビアンテナ（先端部）、主電源ボタン、リアケース、防水カバー	PC樹脂	−
テレビアンテナ（金属部分）	ニッケル／チタン合金	−
スタンド（ネジ部）	ステンレス	−
防水パッキン	TPU樹脂	−

キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけたりしないでください。記録内容が消失される場合があります。

SDメモリカードスロットに液体、金属体、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。

通常は防水カバーを閉めた状態で使用してください。防水カバーを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

テレビ（フルセグ／ワンセグ）視聴時以外ではテレビアンテナを収納してください。テレビアンテナを引き出したままにすると顔などにあたり思わぬけがの原因となります。

本体の吸着物にご注意ください。スピーカー部には磁石を使用しているため、画鋲やピン・カッターの刃、ホチキス針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、スピーカー部に異物がないかを必ず確かめてください。

砂浜などの上に直に置かないでください。スピーカー部に砂などが入り音が小さくなったり、本製品本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

通信中などの使用中は、本体が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。火災・やけど・故障の原因となる場合があります。

スタンドをセットした状態で、強く押したりしないでください。破損などの原因となります。

内蔵電池について

Li-ion 00

（本製品の内蔵電池は、リチウムイオン電池です。）
内蔵電池はお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。

⚠危険　必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、傷害をおこすおそれがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますのでこすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合は寿命ですのでご使用をおやめください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。電池は内蔵型のため、auショップなどでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。

ACアダプタについて

⚠警告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。ACアダプタはAC100VからAC240Vまで対応しておりますが、本製品においては日本国内のみでご利用いただけます。

ACアダプタの電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。ACアダプタが傷んでいるときや、コンセントの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。

ACアダプタのケーブルを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだケーブルは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

電源コネクタに手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないようにしてください。落雷による感電の原因となります。

お手入れをするときは、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電やショートの原因となります。

電源プラグに付いたほこりは、拭き取ってください。火災、やけど、感電の原因となります。

長時間使用しない場合は、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いておいてください。感電・火災・故障の原因となります。

ACアダプタは防水性能を有しておりません。水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電・電子回路のショートによる故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちにACアダプタの電源プラグを抜いてください。

⚠注意　必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

風呂場などの湿気の多い場所で使用したり、濡れた手でACアダプタを抜き差ししないでください。感電や故障の原因となります。

充電は安定した場所で行ってください。傾いたところやぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。火災や故障の原因となります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ずACアダプタ本体を持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。ACアダプタで使用している各部品の材質は以下のとおりです。

使用箇所	使用材料	表面処理
ケーブル表面材料	TPU樹脂	−
電源コネクタ	鉄	ニッケルメッキ
ACアダプタ本体	PC樹脂+ABS樹脂	−
電源プラグ	銅	ニッケルメッキ

リモコンについて

⚠警告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

リモコン発光部を目に向けてリモコンの各ボタンを押さないでください。目に影響を与える可能性があります。また、その他赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与えることがあります。

リモコンは防水性能を有しておりません。水などの液体をかけないでください。また、水やペットの尿などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対にしないでください。発熱・火災・感電・電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちにボタン電池を抜いてください。水濡れや湿気による故障は、保証の対象外となり有償修理となります。

電池ホルダ内部に液体、金属体、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。

電池ホルダの取り付け・取り外しの際に必要以上に力を入れないでください。ボタン電池が飛び出すなどして、けがや故障の原因となります。

⚠注意　必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。リモコンで使用している各部品の材質は以下のとおりです。

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース(側面／裏面)	ABS樹脂	−
リモコン発光部	PC樹脂	−
ボタン	アクリル樹脂	−

ボタン電池(試供品)について

本製品のボタン電池(試供品)は、リチウム電池を使用しています。

⚠危険　必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

ボタン電池のプラス(+)とマイナス(−)をショートさせないでください。

必ず指定のボタン電池「CR2025」(試供品または市販品)をご使用ください。指定以外のボタン電池を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。

充電しないでください。
発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。

ボタン電池をリモコンに入れるときは、正しい向きで装着してください。誤った向きに装着すると、破裂・火災・発熱の原因となります。また、うまく装着できないときは無理をせず、向きを十分確認してから装着してください。

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片(ネックレスやヘアピン)などとボタン電池が触れないようにしてください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。

落としたり、踏み付けたり、破損や液漏れしたボタン電池を使用しないでください。液漏れや異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください。漏れた液に引火し、発火・破裂の原因となります。

ボタン電池を水や海水・ペットの尿などで濡らさないでください。ボタン電池が濡れると発熱・破裂・発火の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちにボタン電池を外して、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、傷害をおこすおそれがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますのでこすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

ペットがボタン電池に噛みつかないようご注意ください。ボタン電池の漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。

ボタン電池を小さいお子様の手の届くところに放置しないでください。お子様が誤って口に入れるなどすると、大変危険です。万一、飲み込んでしまった場合は直ちに医師の診断を受けてください。

⚠警告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

電池ホルダを取り外す際、必要以上に力を入れないでください。ボタン電池が飛び出すなどして、けがや故障の原因となる場合があります。

取り扱い上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体・ACアダプタ・リモコン・ボタン電池(試供品)共通

- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。ディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。
また、外部機器をイヤホン差込口などに差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 本製品の防水性能(IPX5相当)を発揮するために、防水カバーをしっかりと取り付けた状態で、ご使用ください。
ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本製品内部に水を浸入させたり、ACアダプタ、リモコンに水をかけたりしないでください。雨の中や水滴が付いたままでの防水カバーの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。
調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
(本体・ACアダプタ:周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。)
(リモコン:周囲温度5℃～35℃、湿度45%～85%の範囲内でご使用ください。)
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 接続端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えて接続端子を変形させないでください。
- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、外装の印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が『取扱説明書』をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

■ 本体について

本体背面のメンテナンス専用端子は、本製品の補修や調整時に使用します。ご使用にならないでください。

- 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となることがあります。
- タッチボタンやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法に抵触します。
本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として、「技適マーク㊊」が本製品の「認証」画面(設定画面で「共通」→「認証」を選択して表示される画面)で確認できるようになっております。本製品本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
- 分解・改造することは電波法で禁止されています。
- 本製品に登録されたメールなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されたコンテンツデータ(有料・無料を問わない)などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることがありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- かばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります(結露といいます)。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。濡らした布やガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。
- 接続端子に外部機器を接続するときは、接続端子に対して外部機器のコネクタがまっすぐになるように抜き差ししてください。
- 接続端子に外部機器を接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品の回収にご協力ください。auショップなどで本製品の回収を行っております。
- 本製品のSDメモリカードスロットには、SDメモリカード以外のものは挿入しないでください。
- SDメモリカードの取り付け・取り外しの際に、必要以上の力を入れないでください。手や指を傷付ける場合があります。
- SDメモリカードのデータ書き込み中や読み出し中に振動や衝撃を与えたり、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。
- 明るさセンサーを指でふさいだり、明るさセンサーの上にシールなどを貼ると、周囲の明暗に明るさセンサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 人感センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 防水カバーを強く引っ張ったり、無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。

内蔵電池について

- 夏期、閉めきった(自動車)車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でご使用ください。
- 初めてお使いのときや長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。
- 内蔵電池は消耗品です。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですのでご使用をおやめください。電池は内蔵型のため、auショップなどでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- 内蔵電池は、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

ACアダプタについて

- ご使用にならないときは、ACアダプタの電源プラグをコンセントから外してください。
- ACアダプタのケーブルを、ACアダプタ本体に巻きつけないでください。感電・発火・火災の原因となります。
- ACアダプタの電源プラグや電源コネクタとケーブルの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電、発熱、火災の原因となります。

リモコンについて

- ポケットやかばんなどに収納するときは、金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります(結露といいます)。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。

ボタン電池(試供品)について

- 夏期、閉めきった(自動車)車内に放置するなど、極端な高温や低温環境ではボタン電池の容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、ボタン電池の寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。
- 長時間使用しない場合は、リモコンからボタン電池を外し、高温多湿を避けて保管してください。
- 不要となったボタン電池の処分は、お住まいの地域の各自治体の指示に従ってください。

テレビ(フルセグ/ワンセグ)機能について

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、動画およびテレビ(フルセグ/ワンセグ)を視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の本製品の使用は法律で禁止されています(自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります)。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与える場合がありますのでご注意ください。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れにご注意ください。

著作権・肖像権について

- お客様が本製品で受信したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどの他は、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。
また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。
- 本製品で受信した写真などをインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化する場合があります。
※ 控え作成の手段:本製品で受信した写真など、重要なデータはSDメモリカードに保存しておいてください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめ、ご了承ください。

防水／防塵性能に関するご注意

本製品は防水カバーが完全に装着された状態でIPX5※1相当の防水性能およびIP5X※2相当の防塵性能を有しております（当社試験方法による）。
具体的には、雨（1時間の雨量が20mm未満）の中、傘をささずに濡れた手で持って操作したり、お風呂やキッチンなど水がある場所でもお使いいただけます。
正しくお使いいただくために、「ご使用にあたっての重要事項」「快適にお使いいただくために」の内容をよくお読みになってからご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障のおそれがあります。

※1 IPX5相当とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、本製品としての性能を保つことです。
※2 IP5X相当とは、直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に本製品を8時間入れて攪拌（かくはん）させ、取り出したときに本製品の機能を有し、かつ安全に維持することを意味します。

利用シーンは、上記条件で確認しており、実際の使用時、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

ご使用にあたっての重要事項

●防水カバーをしっかり閉じてください。
- 完全に閉まっていることで防水性能が発揮されます。
- 接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- 手や本体が濡れている状態での防水カバーの開閉は絶対にしないでください。

●石けん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けないでください。
●海水、プール、温泉の中に浸けないでください。
●水以外の液体（アルコールなど）に浸けないでください。
●砂浜などの上に直に置かないでください。スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。
●水中で使用しないでください。
●お風呂、台所など、湿気の多い場所には長時間放置しないでください。

快適にお使いいただくために

- 水濡れ後は本体の隙間に水がたまっている場合があります。よく振って水を抜いてください。特に防水カバー部とテレビアンテナ部、セキュリティ用ワイヤー差込口および主電源ボタン部内の水を抜いてください。
- 水抜き後も、水分が残っている場合があります。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るもののそばには置かないでください。また、服やかばんの中などを濡らすおそれがありますのでご注意ください。
- スピーカー部に水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行ってください。

利用シーン別注意事項

『雨の中』：雨の中、傘をささずに濡れた手で持って操作できます。
- 雨とは、「やや強い雨」の場合。（1時間の雨量が20mm未満まで）
- ディスプレイに水滴が付着していると、タッチボタンが誤動作する場合があります。
- 雨がかかっている最中、または手が濡れている状態での防水カバーの開閉は絶対にしないでください。

『シャワー』：シャワーを浴びた濡れた手で持って操作できます。
- 耐水圧設計ではないので高い水圧が直接かかるようなご使用はしないでください。

『洗う』：やや弱めの水流（6リットル／分以下）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温（5℃～35℃）の水道水で洗えます。
- 耐水圧設計ではないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗うときは防水カバーをしっかり閉じた状態で、防水カバーが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 石けん、洗剤などの水道水以外のものをかけたり浸けたりしないでください。

『お風呂』：お風呂で使用できます。濡れた手で操作できますが、湯船には浸けないでください。耐熱設計ではありません。
- お風呂場での長時間のご使用はおやめください。防湿仕様ではありません。
- 温泉や石けん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けないでください。また、水中で使用しないでください。故障の原因となります。
- 急激な温度変化は、結露の原因となります。寒い場所から暖かいお風呂場などに本製品を持ち込むときは、本体が常温になってから持ち込んでください。
- ディスプレイの内側に結露が発生した場合、結露が取れるまで常温で放置してください。
- テレビ（フルセグ／ワンセグ）を見るときは安定した場所に置いてご使用ください。
- 高温のお湯をかけないでください。耐熱設計ではありません。

『キッチン』：キッチンなど水を使う場所でも使用できます。
- 石けん、洗剤、調味料、ジュースなど水道水以外のものをかけたり浸けたりしないでください。
- 熱湯に浸けたり、かけたりしないでください。耐熱設計ではありません。
- コンロのそばや冷蔵庫の中など、極端に高温・低温になる場所に置かないでください。
- テレビ（フルセグ／ワンセグ）を見るときは安定した場所に置いてご使用ください。

共通注意事項

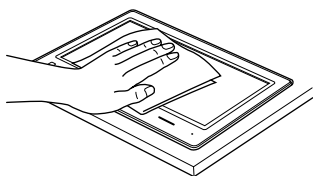
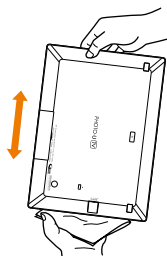
- **防水カバーについて**
  防水カバーはしっかりと閉じてください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
  防水カバーを開閉する際は手袋などをしたまま操作しないでください。接触面は微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。カバーを閉じる際、わずかでも水滴・汚れなどが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
  防水カバーに劣化・破損があるときは、防水性能を維持できません。これらのときは、お近くのauショップまでご連絡ください。
- **水以外が付着した場合**
  万一、水以外（海水・洗剤・アルコールなど）が付着してしまった場合、すぐに水で洗い流してください。
  やや弱めの水流（6リットル／分以下）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温（5℃～35℃）の水道水で洗えます。
  汚れた場合、ブラシなどは使用せず、防水カバーが開かないように押さえながら手で洗ってください。
- **水に濡れた後は**
  水濡れ後は水抜きをし、防水カバーを開かないで、本体、防水カバーとも乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
  寒冷地では本体に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。（本製品は、結露に関しては特別な対策を実施しておりません。）
- **防水パッキンについて**
  防水カバー周囲の防水パッキンは、防水性能を維持するため大切な役割をしています。傷付けたり、はがしたりしないでください。
  防水カバーを閉める際は防水パッキンを噛み込まないようご注意ください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、防水パッキンが傷付き、防水性能が維持できなくなる場合があります。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。

水以外の液体(アルコールなど)が付着した場合は耐久性能を維持できなくなる場合があります。
防水カバーの隙間に、先のとがったものを差し込まないでください。本体が破損・変形したり、防水パッキンが傷付くおそれがあり、浸水の原因となります。
防水性能を維持するための部品は、異常の有無にかかわらず2年ごとに交換することをおすすめします。部品の交換については、お近くのauショップまでご連絡ください。

- **充電について**
  本体が濡れている状態では、絶対に充電しないでください。
  ACアダプタは防水性能を有しておりません。
- **防水性能について**
  耐水圧設計ではありませんので、高い水圧がかかる場所(蛇口・シャワーなど)でのご使用や、水中に長時間沈めることはおやめください。また、規定以上の強い水流(6リットル/分以上の水流:例えば、蛇口やシャワーから肌に当てて痛みを感じるほどの強さの水流)を直接当てないでください。本製品はIPX5相当の防水性能を有しておりますが、故障の原因となります。洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
  本製品は水に浮きません。
- **耐熱性について**
  熱湯・サウナ・熱風(ドライヤーなど)は使用しないでください。本製品は耐熱設計ではありません。
- **衝撃について**
  本製品は耐衝撃性能を有しておりません。落下させたり、衝撃を与えないでください。また、スピーカーなどを綿棒やとがったものでつつかないでください。本体が破損・変形するおそれがあり、浸水の原因となります。

■ 水に濡れたときの水抜きについて

本製品を水に濡らした場合、非耐水エリアがありますので、そのまま使用すると衣服やかばんなどを濡らす場合や音が聞こえにくくなる場合があります。
下記手順で水抜きを行ってください。

① 本体に付着した水分を乾いたタオル・布などでよく拭き取ってください。

② 本体をしっかりと持ち、水が出なくなるまで本体を矢印方向に振り、出てきた水分を乾いた布などで拭き取ってください。

※ 振る際は周囲の安全を確認してください。
※ 本体を落とさないようにしっかりと持ち、水抜きをしてください。
※ 特にスピーカー部や電源コネクタ差込口、セキュリティ用ワイヤー差込口は水が抜けにくいため、布などに押し付けるようにして拭き取ってください。

③ 乾いたタオル・布などを下に敷き、2～3時間程度常温で放置して乾燥させてください。
※ 乾燥が不十分の場合、故障などの原因となることがあります。十分に放置して乾燥させてからご使用ください。

■ 充電のときは

ACアダプタは防水性能を有しておりません。充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

- 本体が濡れている状態では絶対に充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。
- 本体が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってから、電源コネクタ差込口に差し込んでください。
- 濡れた手でACアダプタに触れないでください。感電の原因となります。
- ACアダプタは、水のかからない状態で使用し、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水回りでは使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。また、充電しないときでも、お風呂場などに持ち込まないでください。火災・感電の原因となります。

無線LAN（Wi-Fi®）機能について

- 無線LAN（Wi-Fi®）機能は日本国内でご使用ください。本製品の無線LAN（Wi-Fi®）機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。
- 無線LAN（Wi-Fi®）が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線LAN（Wi-Fi®）アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での使用はできません。無線LAN（Wi-Fi®）対応の航空機内であっても、必ず電源をお切りください。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

2.4GHz帯ご使用上の注意

本製品の無線LAN（Wi-Fi®）機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

- 本製品はすべての無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべての無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との動作を保証するものではありません。
- 無線通信時のセキュリティとして、無線LAN（Wi-Fi®）の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。無線LAN（Wi-Fi®）によるデータ通信を行う際はご注意ください。
- 無線LAN（Wi-Fi®）通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本製品の無線LAN（Wi-Fi®）機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

- 無線LAN（Wi-Fi®）機能：2.4DS4/OF4

  本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

- 航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

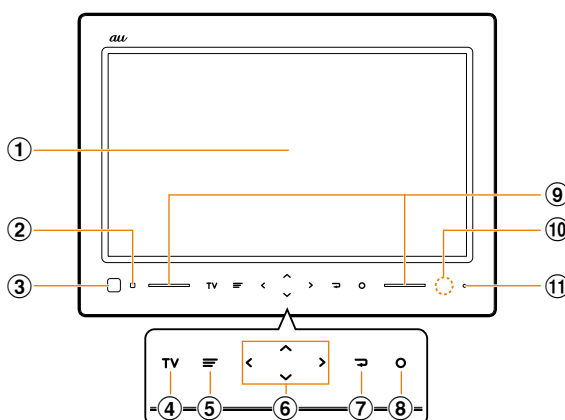
ご利用の準備

PHOTO-U TVの楽しみかた

PHOTO-U TVでは、主に次の機能をご利用いただけます。

- 地上デジタルテレビ放送（フルセグ／ワンセグ）を視聴・録画できます。また、番組表※から簡単に視聴・録画予約を行うこともできます。
  ※PHOTO-U TVではGガイド番組表により、テレビ番組の視聴や録画予約を行います。本書では「番組表」と記載しております。
- Miracast対応のスマートフォンなどで再生・表示されている動画やブラウザなどの画面を、大きな本製品のディスプレイに映して楽しむことができます。
  ※Miracast規格に対応した機器に限ります。すべての機器との接続を保証するものではありません。また、接続には対応機器側での設定が必要です。
- ご家族やご友人からメールで送られてきた写真・動画、およびスマートフォンなどからau Cloudに保存された写真を表示することができます。また、SDメモリカードにデジタルカメラなどで撮影した写真・動画を保存して、本製品で表示することができます。写真は、スライドショーで再生することもできます。

各部の名称と機能

■ 本体・前面

※本製品のディスプレイは、タッチパネルではありません。専用リモコンまたはディスプレイ下のタッチボタンで操作してください。
※本書では、主に本体のタッチボタンで操作説明をしておりますが、リモコンの対応するボタンでも同様に操作できます。
※電池は本体に内蔵されており、お客様による取り外しはできません。

① **ディスプレイ**

② **リモコン受光部**
リモコンのリモコン発光部をこちらに向けて操作してください。

③ **人感センサー**
本製品の前に人がいないか感知して、自動的にディスプレイを消灯・点灯することができます（フォト機能、番組表、天気予報、設定画面の利用中に動作します）。

④ **[TV]TV切替ボタン**
機能切替メニューを表示します。

⑤ **[≡]メニューボタン**
各画面でメニューを表示／非表示にします。

⑥ **[∧][∨][<][>]方向ボタン**
メニュー項目などのカーソルを上下左右に移動します。
[∧][∨]：テレビ視聴中／動画再生中は音量を調節します。
[<][>]：テレビ視聴中はチャンネルを切り替えます。動画再生中は巻き戻し／早送りをします。

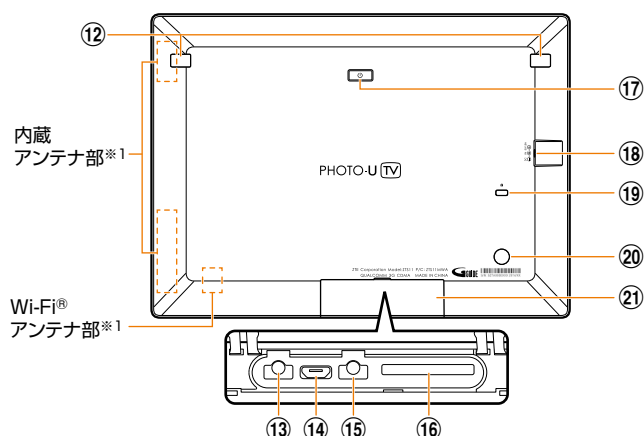
⑦ **[⊐]戻るボタン**
操作中の前の画面に戻ります。

⑧ **[〇]決定ボタン**
選択中の項目などを決定します。
テレビ視聴中はチャンネル／番組一覧を表示します。動画再生中は再生／一時停止します。

⑨ **ステレオスピーカー**

⑩ **電源ランプ**
緑色に点灯（充電中は点滅）：電源が入っている状態
オレンジ色に点灯（充電中は点滅）：ディスプレイが消灯している状態
消灯（充電中はオレンジ色に点滅）：電源が切れている状態

⑪ **明るさセンサー**

■ 本体・背面

※1 アンテナは内蔵されています。アンテナ部付近を手でおおうと通信品質に影響を及ぼす場合があります。

⑫ **テレビアンテナ**

⑬ **外部テレビアンテナ差込口**
外部テレビアンテナ(市販品)を接続できます。

⑭ **メンテナンス専用端子**
本製品の補修や調整時に使用します。お客様がお使いになることはできません。

⑮ **イヤホン差込口**

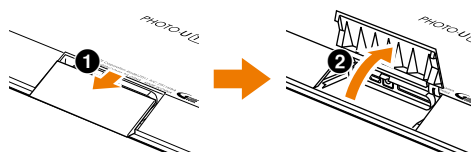
⑯ **メモリカードスロット**

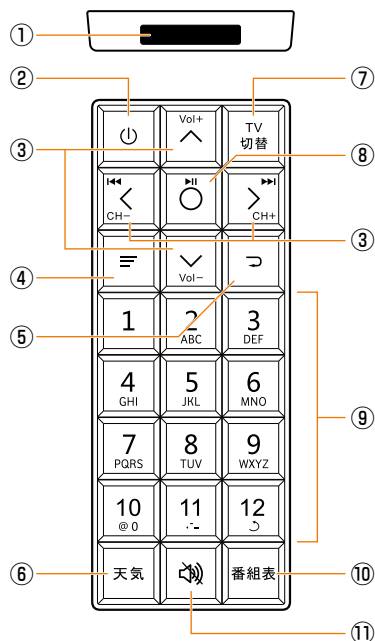
⑰ **主電源ボタン**
ディスプレイを点灯/消灯(電源は入ったままです)します。
2秒以上押すと、電源を入/切します。

⑱ **電源コネクタ差込口**
ACアダプタを接続します。

⑲ **セキュリティ用ワイヤー差込口**
セキュリティ用ワイヤー(市販品)を取り付けることができます。取り付け方法はワイヤーに付属の取扱説明書をご参照ください。

⑳ **スタンド差込口**

㉑ **防水カバー**
防水カバーを開く場合は、防水カバーを手前に引き(❶)、上に持ち上げて開きます(❷)。

防水カバーを閉じる場合は、閉じた後、本体側にしっかりと押し込んでください。
※本製品は防水カバーをしっかり閉じた状態でのみ防水/防塵性能を発揮します。

リモコン

① **リモコン発光部**
本体のリモコン受光部に向けて操作してください。

② **電源ボタン**
ディスプレイを点灯／消灯（電源は入ったままです）します。

③ **方向ボタン**
メニュー項目などのカーソルを上下左右に移動します。
:テレビ視聴中／動画再生中は音量を調節します。
:テレビ視聴中はチャンネルを切り替えます。動画再生中は巻き戻し／早送りをします。

④ **メニューボタン**
各画面でメニューを表示／非表示にします。

⑤ **戻るボタン**
操作中の前の画面に戻ります。

⑥ **天気ボタン**
天気予報を表示／非表示にします。

⑦ **TV切替ボタン**
機能切替メニューを表示します。

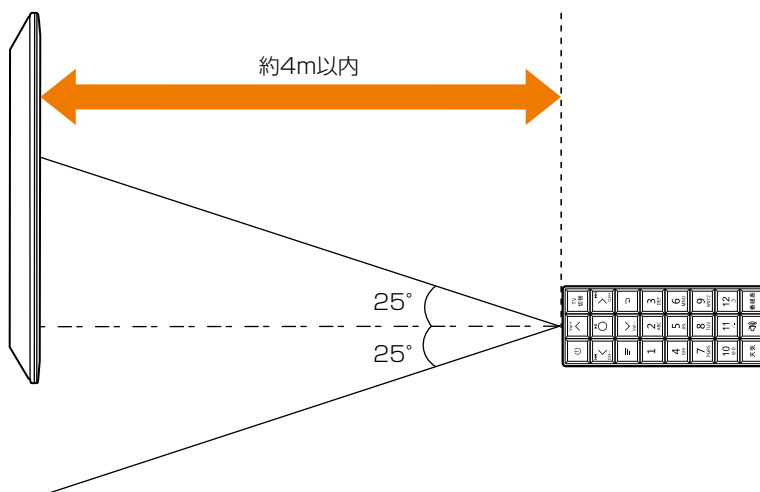
⑧ **決定ボタン**
選択中の項目などを決定します。
テレビ視聴中はチャンネル／番組一覧を表示します。動画再生中は再生／一時停止します。

⑨ **チャンネルボタン**
テレビ視聴中はチャンネルを切り替えます。画面によっては、英数字や記号を入力できます。また、チャンネル／番組一覧やメニューで該当する数字を押して項目を選択することができます。

⑩ **番組表ボタン**
番組表を表示／非表示にします。

⑪ **消音ボタン**
消音／消音解除します。

※本書では、主に本体のタッチボタンで操作説明をしていますが、リモコンの対応するボタンでも同様に操作できます。
※電話番号や文字の入力はリモコンで行います。

※リモコンご使用時にリモコン発光部を指などでおおわないようにしてください。
リモコンの送信可能範囲は上下左右25°以内･約4m以内(まっすぐ水平な場合で最大約6m)です。
PHOTO-U TV本体のリモコン受光部とリモコン発光部が正面に位置していない場合、およびボタン電池の電池残量が少なくなった場合は、通信距離が短くなったり、リモコン操作ができなくなることがあります。

文字を入力する

電話番号や文字の入力はリモコンで行います。
入力したい文字が割り当てられているボタンを、文字が入力されるまで数回押して入力してください。

例)「au」と入力する場合

1 リモコンの2ボタンを1回押す

2 リモコンの8ボタンを2回押す

◎ ボタンを押した後、約1秒で入力した文字が確定されます。ボタンを押す際は、入力したい文字が表示されるまですばやく繰り返し押してください。
◎ [<][>]でカーソルを移動します。
◎ 入力した文字を削除する場合は、[<][>]でカーソルを削除する文字の右側に移動→[⊃]を押します。
◎ リモコンの12ボタンを押すと、確定前の文字を逆順に切り替えます。
◎ 大文字は入力できません。また、本製品のメールアドレスには使用できません。

本製品を準備する

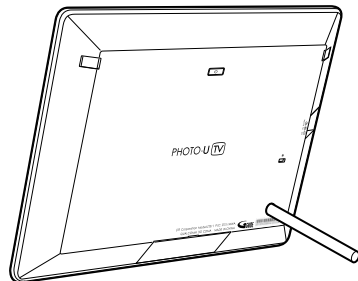
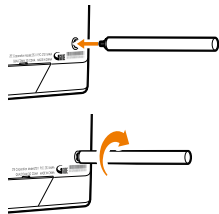
スタンドをセットする

※本製品は、安定した場所に**横向きに置いて使用してください。**横向き以外に置いた場合は、転倒･落下･破損の原因となります。

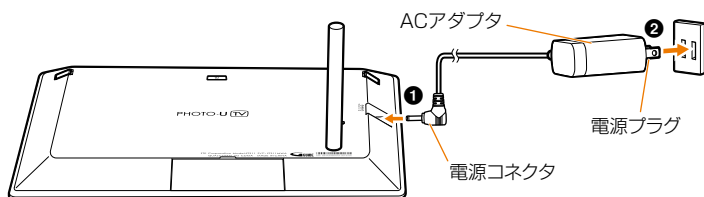
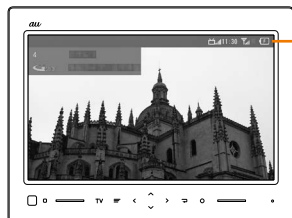
1 本体背面のスタンド差込口に対してまっすぐに付属のスタンドを差し込む

2 スタンドを右回りに回して固定されるまでしっかりとねじ込む

3 本製品を横向きに設置する

※スタンドをセットした状態で、強く押したりしないでください。破損などの原因となります。

内蔵電池を充電する

1 付属のACアダプタの電源コネクタを、本体背面の電源コネクタ差込口に差し込む(❶)

2 ACアダプタの電源プラグを、家庭用コンセントに差し込む(❷)

内蔵電池が満充電されていないときは、充電が開始されます。

電源が入っている場合

※電池レベルなどが表示されていない場合は、☰などをタッチすると表示されます。

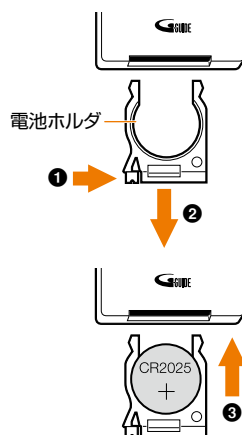
※電源が切れている状態で充電を開始すると充電中を示すアニメーションが表示され、自動的に消えます。

◎ 付属のACアダプタは、防水／防塵性能を有しておりません。本製品を水がかかる場所などで使用する場合は、内蔵電池を十分に充電し、ACアダプタを取り外してご使用ください。

リモコンの準備

1 リモコン背面下部の電池ホルダの左側を❶の方向に押しながら❷の方向に引き出す

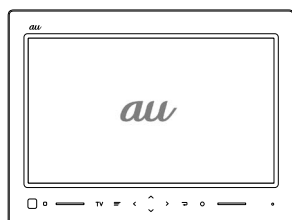
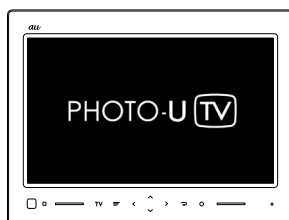
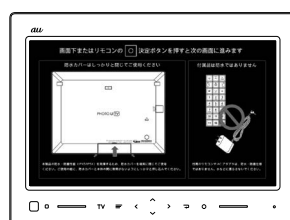
2 同梱されているボタン電池（試供品）の「＋」面を上にして電池ホルダに取り付ける

3 電池ホルダを固定されるまでリモコン本体にまっすぐに差し込む（❸）

◎ 同梱されているボタン電池は動作確認用の試供品です。お早めに新しいボタン電池（市販品）と交換してください。
※ボタン電池を交換する際は、「CR2025」（市販品）を使用してください。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1 本体背面の主電源ボタンを2秒以上押す

起動画面が表示され、しばらくすると注意画面が表示されます。

起動画面①　起動画面②　注意画面

2 内容を確認し、◯をタッチする

電源を切る

1 本体背面の主電源ボタンを2秒以上押す

終了画面が表示され、しばらくすると電源が切れます。

終了画面

◎ 本製品が操作できなくなったときは、本体背面の主電源ボタンを約10秒以上押し続けて強制的に電源を切ってください。強制的に電源を切ると、保存されていないデータは消失します。

■ ディスプレイを消灯／再点灯させる

電源は入れたまま、ディスプレイを消灯／再点灯させることができます。

1 本体背面の主電源ボタンを押す

ディスプレイが消灯します。
もう一度、本体背面の主電源ボタンを押すと、ディスプレイが再点灯します。

◎ ディスプレイ消灯中でも、メールの受信やテレビ番組の視聴予約・録画予約などは動作します。
◎ ディスプレイの消灯／再点灯は、リモコンの電源ボタンを押しても行うことができます。

初期設定をする

お買い上げ後、初めて電源を入れたときには、初期設定画面が表示されます。画面の指示に従って初期設定をしてください。
※初期設定は電波状況の良い場所で行ってください。
※初期設定を完了するまでは、メールの受信やテレビの視聴ができません。

1 初期設定画面が表示されたら、◎をタッチして「メールアドレスの取得」を選択する

本製品のメールアドレスが表示されますので、メモをとるなどしてください。

2 ◎をタッチして「次へ」を選択する

3 ︿﹀で「郵便番号設定」を選択→◎をタッチする

4 郵便番号を入力→◎をタッチする

郵便番号は天気予報に利用します。天気を知りたい地域の郵便番号を入力してください。
︿﹀で数字を選択し、＜＞でカーソルを移動します。また、リモコンのチャンネルボタンで数字を直接入力することもできます（「0」を入力するときは10ボタンを押します）。

- 天気予報をご利用にならない場合は︿﹀で「スキップ」を選択→◎をタッチしてください。

5 本製品を窓の近くなどに置きアンテナを伸ばしてから、◎をタッチして「次へ」を選択する

6 ︿﹀でエリアを選択→◎をタッチする

7 ︿﹀で都道府県を選択→◎をタッチする

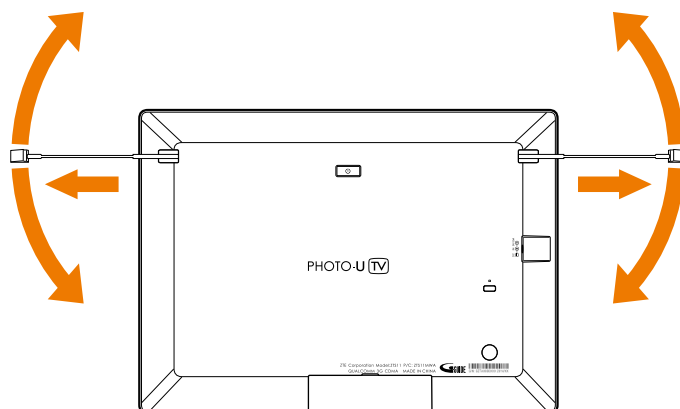
チャンネルの検索終了後、テレビ画面が表示されます。

memo

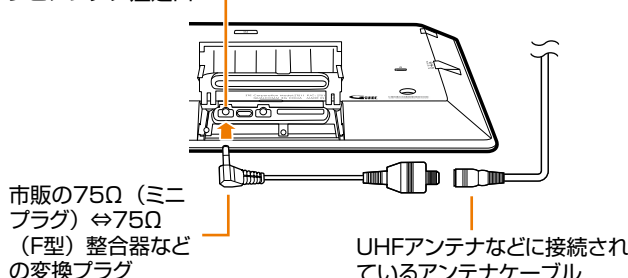
◎ 次の場合は、「メールの設定をする」(▶P.61)をご参照ください。
- 初期設定でメールアドレスの取得に失敗した場合
- メールアドレスを後から確認する場合
- メールアドレスを変更する場合

◎ 郵便番号の設定をスキップした場合、天気予報に関する画面を表示する際に、再度設定画面が表示されます。

テレビアンテナについて

本製品のテレビ機能では、放送電波の受信状況に合わせて、フルセグ放送とワンセグ放送を自動的に切り替えて視聴することができます。
テレビを視聴するときは、放送電波が十分受信できるようにテレビアンテナを固定されるまで引き出し、受信感度の良い角度や方向に調整してください。

◎ フルセグ放送とワンセグ放送のいずれかのみを受信するように設定することもできます。設定の変更方法については、「画質を設定する」(▶P.54)をご参照ください。

■ 外部テレビアンテナ(市販品)を利用する

放送電波の受信状況が改善しない場合、アンテナケーブルと市販の75Ω(ミニプラグ)⇔75Ω(F型)整合器などの変換プラグを本製品に接続して、UHFアンテナなどで受信している放送電波を利用できる場合があります。

1 UHFアンテナなどに接続されているアンテナケーブルと、市販の75Ω(ミニプラグ)⇔75Ω(F型)整合器などの変換プラグを接続する

接続方法など詳しくは、変換プラグの取扱説明書をご参照ください。

2 市販の75Ω(ミニプラグ)⇔75Ω(F型)整合器などの変換プラグを、本製品の外部テレビアンテナ差込口に差し込む

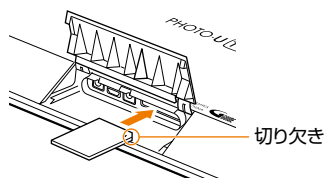
◎ 外部テレビアンテナ(市販品)接続時は、防水カバーを閉じることができないため、防水／防塵性能を発揮することができません。

SDメモリカードをセットする

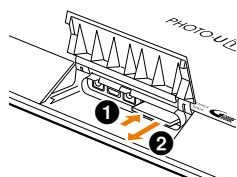
本製品では、SDメモリカード（市販品）を利用して写真や動画を保存・再生したり、番組の録画を行うことができます。
防水カバーの開き方／閉じ方については、「各部の名称と機能」の「㉑ 防水カバー」（▶P.17）をご参照ください。
※SDメモリカードの取り付け／取り外しは、本製品の電源を切ってから行ってください。

SDメモリカードを取り付ける

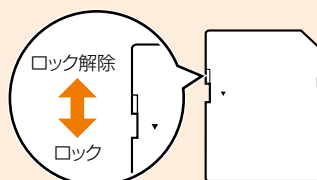
1 SDメモリカードの挿入方向（切り欠きの位置）に注意して、メモリカードスロットに「カチッ」と音がするまでゆっくりと差し込む

SDメモリカードを取り外す

1 SDメモリカードを「カチッ」と音がするまでゆっくりと押し込む（❶）

メモリカードスロットからSDメモリカードが少し出てきます。

2 SDメモリカードを❷の方向へゆっくりと引き抜く

取扱上のご注意

- SDメモリカードのデータにアクセスしているときに、電源を切ったり衝撃を与えたりしないでください。データが壊れるおそれがあります。
- 本製品にSDメモリカードをセットしている状態で、落下させたり振動・衝撃を与えないでください。故障・内部データの消失の原因となります。
- 本製品のメモリカードスロットには、液体・金属体・燃えやすいものなどSDメモリカード以外のものは挿入しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 本製品では市販の2GBまでのSDメモリカード、32GBまでのSDHCメモリカードに対応しています（2014年4月現在）。
- 本製品はSD／SDHCメモリカードに対応しています。対応のSD／SDHCメモリカードにつきましては、各SDメモリカード発売元へお問い合わせいただくか、auホームページをご参照ください。

◎ SDメモリカードには表裏／前後の区別があります。無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。
◎ microSD™／miniSD™メモリカード（市販品）をご使用いただく場合は、変換アダプタ（市販品）が必要です。
◎ SDメモリカードに正常にアクセスできない場合は、SDメモリカードまたは変換アダプタに何か異物が付着していないか、正しく取り付けられているか、壊れていないかご確認ください。
◎ 再生可能な写真・動画のファイル形式については「主な仕様」（▶P.78）をご参照ください。
◎ 本体とSDメモリカード間でデータをコピーしたり、移動することができます。操作方法は、「データをコピーする」（▶P.46）／「データを移動する」（▶P.47）をご参照ください。
◎ SDメモリカードに保存されている大きなサイズの画像は、本製品での表示に適したサイズに縮小されて表示されます。
◎ SDメモリカードがロックされている場合、データを保存したり、保存されているデータの変更や削除はできません。

[基礎編]基本的な操作

画面の見かた

電波状態や内蔵電池の充電状態などを、ディスプレイ上部に表示されるアイコンで確認することができます。

※実際の表示位置とは異なる場合があります。

※アイコンが表示されていない場合は、などをタッチすると表示されます。

① **SDメモリカード**
:SDメモリカードの準備中
:SDメモリカードの空き容量が少なくなった場合などに表示されます。
:電源が入っている間にSDカードを取り外した場合に表示されます。

② **本体メモリフル**
本体の空き容量が少なくなった場合に表示されます。

③ **放送電波の受信レベル**
テレビ使用中に表示されます。
:強〜:弱

④ **日付と時刻**
今日の日時が表示されます。日時はネットワークを通じて自動的に設定されます。

⑤ **電波状態**
:強〜:弱　:圏外

⑥ **データ通信状態**
データ通信の状態を表示します。
(グレー):3Gでデータ通信可能　(緑色):3Gでデータ通信中
(グレー):CDMA 1Xでデータ通信可能　(緑色):CDMA 1Xでデータ通信中

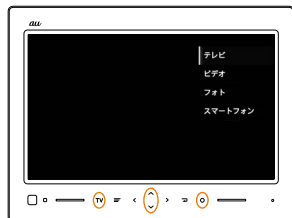
⑦ **電池レベル**
:100%　(緑色):充電完了　(オレンジ色):充電中　:要充電

memo

◎ (圏外)が表示されている場合には、メールの受信や天気予報の更新および、日付と時刻が自動的に設定されません。電波状態が良い場所まで本製品を移動してください。
◎ 本製品では、音声電話、テレビ電話、SMS(Cメール)などのサービスはご利用いただけません。

機能の切り替えかた

本製品には、大きく分けてテレビ、フォト(写真の表示)、ビデオ(動画の再生)、スマートフォンなどの画面を映すことの4つの機能があります。次の操作を行って、利用したい機能に切り替えてください。

1 TVをタッチ→∧∨で利用する機能を選択→○をタッチする

テレビ　ビデオ

フォト　スマートフォン

◎「フォト」や「ビデオ」など機能を切り替えたときや設定画面を表示したとき、その機能で前回最後に表示していた画面を表示する場合があります。

◎ 各画面で☰をタッチすると画面に応じたメニューが表示され、さまざまな操作・設定を行うことができます。詳しくは、「メニュー一覧」(▶P.80)をご参照ください。

メールを受信したときは

PHOTO-U TVでメールを受信すると、通知音が鳴りお知らせ画面が表示されます。
※お買い上げ時は、本機能はオフになっています。設定の変更方法については、「メール受信時の動作を設定する」（▶P.63）をご参照ください。

1 [<][>]で「はい」を選択→[○]をタッチする

[∧][∨]：画面をスクロールします（メール本文が1画面に収まらない場合のみ）。
フォトへ移動：写真一覧を表示します。
ビデオへ移動：動画一覧を表示します。
次へ：次のメールを表示します（複数のメールを受信した場合のみ）。
閉じる：お知らせ画面を閉じて、元の画面に戻ります。

memo

◎ 受信した写真／動画とメールは、本体に保存されます。写真の場合は、スライドショーにも自動的に追加・表示されます。
◎ 本体メモリがいっぱいになると、メールを受信できません。不要なデータを削除したり（▶P.48）、SDメモリカードに移動する（▶P.47）などして空き容量を増やしてください。
◎ 写真一覧／動画一覧では、メールで受信した写真や動画に[✉]のマークが表示されます。
また、新たに追加された写真や動画に[NEW]のマークが表示されます。写真一覧／動画一覧から表示／再生すると、[NEW]のマークは消えます。
◎ 録画中に「フォトへ移動」「ビデオへ移動」を選択すると、録画を停止し番組を保存します。
◎ 動画再生中は、一時停止します。
◎ 消音設定中は、消音が解除されます。

■ メール本文を再表示する

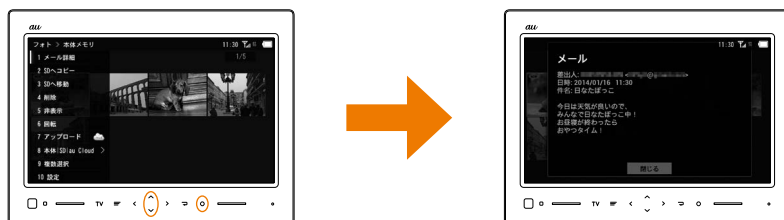
受信したメール本文を再表示するには、添付されてきた写真／動画を一覧から選択する必要があります。

例）本体に保存されている写真からメール本文を表示する場合

1 [TV]をタッチ→[∧][∨]で「フォト」を選択→[○]をタッチする

2 [∧][∨][<][>]でメール本文を表示する写真を選択→[≡]をタッチする

※メールで受信した写真／動画には[✉]が付いています。

3 ︿﹀で「メール詳細」を選択→○をタッチする

︿﹀:画面をスクロールします(メール本文が1画面に収まらない場合のみ)。
閉じる:メール本文を閉じて、元の画面に戻ります。

◎ メールを削除するには、添付されてきた写真/動画ごと削除するか(▶P.48)、SDメモリカードへ移動(▶P.47)、またはau Cloudにアップロードする(▶P.50)必要があります。

緊急速報メールについて

緊急速報メールとは、気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報、国や地方公共団体が配信する災害・避難情報を、特定エリアの対応機器に一斉にお知らせするサービスです。
緊急地震速報を受信した場合は、周囲の状況に応じて身の安全を確保し、状況に応じた、落ち着きのある行動をお願いいたします。
津波警報を受信したときは、直ちに海岸から離れ、高台や頑丈な高いビルなど安全な場所に避難してください。
※お買い上げ時は、緊急速報メールを表示するように設定されています。緊急速報メールの受信音量を変更する方法については、「音量を設定する」(▶P.67)をご参照ください。

memo

◎ 緊急速報メール受信時は、専用の警報音が鳴動します。警報音は変更できません。
◎ 緊急地震速報とは、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ(震度4以上)が予測される地域をお知らせするものです。
◎ 地震の発生直後に、震源近くで地震(P波、初期微動)をキャッチし、位置、規模、想定される揺れの強さを自動計算し、地震による強い揺れ(S波、主要動)が始まる数秒〜数十秒前に、可能な限り素早くお知らせします。
◎ 震源に近い地域では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。
◎ 津波警報とは、気象庁から配信される大津波警報・津波警報を、対象沿岸を含む地域へお知らせするものです。
◎ 災害・避難情報とは、国や自治体から配信される避難勧告や避難指示、各種警報などの住民の安全にかかわる情報をお知らせするものです。
◎ 日本国内のみのサービスです(海外ではご利用になれません)。
◎ 緊急速報メールは、情報料・通信料とも無料です。
◎ 当社は、本サービスに関して、通信障害やシステム障害による情報の不達・遅延、および情報の内容、その他当社の責に帰すべからざる事由に起因して発生したお客様の損害について責任を負いません。
◎ 気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報の詳細については、気象庁ホームページをご参照ください。
http://www.jma.go.jp/
◎ 電源を切っているときは、緊急速報メールを受信できません。
◎ Eメール受信時やau Cloud利用時などの通信中であったり、サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル、地下など)や電波状態の悪い場所では、緊急速報メールを受信できない場合があります。
◎ 受信に失敗した緊急速報メールを、再度受信することはできません。
◎ テレビやラジオ、その他伝達手段により提供される緊急地震速報とは配信するシステムが異なるため、緊急地震速報の到達時刻に差異が生じる場合があります。
◎ お客様の現在地と異なる地域に関する情報を受信する場合があります。

テレビの操作

地上デジタルテレビ放送(フルセグ/ワンセグ)を視聴・録画できます。また、番組表から簡単に視聴・録画予約を行うこともできます。
本製品のテレビ機能では、放送電波の受信状況に合わせてフルセグ放送とワンセグ放送を自動的に切り替えて視聴することができます。
ワンセグは、モバイル機器向けの地上デジタルテレビ放送サービスです。
※本製品では、フルセグ/ワンセグともにデータ放送をご利用いただけません。
「フルセグ」「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページでご確認ください。
一般社団法人デジタル放送推進協会
http://www.dpa.or.jp/

フルセグ/ワンセグ利用時のご注意

- フルセグ/ワンセグのご利用には、通話料やパケット通信料はかかりません。
- フルセグ/ワンセグは日本国内の地上波デジタルテレビ放送専用です。海外では、放送方式や放送の周波数が異なるため使用できません。また、BS・110度CSデジタル放送を見ることはできません。
- フルセグ/ワンセグ画面表示中は、本製品が温かくなり、長時間肌に触れたまま使用していると低温やけどの原因となる場合がありますので、ご注意ください。
- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、動画およびテレビ(フルセグ/ワンセグ)を視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の本製品の使用は法律で禁止されています(自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります)。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与える場合がありますのでご注意ください。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れにご注意ください。

電波について

次のような場所では、電波の受信状態が悪く、画質や音質が劣化したり受信できない場合があります。

- 放送局から遠い地域または極端に近い地域
- 移動中の電車・車、地下街、トンネルの中、室内など
- 山間部やビルの陰
- 高圧線、ネオン、無線局、線路、高速道路の近くなど
- その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所

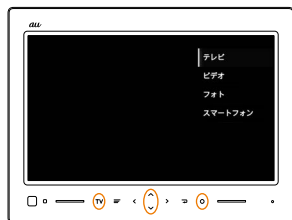
電波の受信状態を改善するためには、次のことをお試しください。

- 室内で視聴する場合は、窓のそばの方がより受信状態が改善されます。

テレビを見る

テレビ以外の画面が表示されているときは、テレビ画面に切り替えます。

1 TVをタッチ→︿﹀で「テレビ」を選択→○をタッチする

放送電波の受信レベル(:強〜 :弱)

テレビ画面

︿﹀:音量を調節します。
<>、**チャンネルボタン**:チャンネルを切り替えます。
○:チャンネル/番組一覧を表示します。︿﹀でチャンネルを選択→○をタッチすると、チャンネルを切り替えます。

◎ 放送電波の受信状況によっては、テレビ画面を表示するまでに時間がかかる場合があります。また、うまく受信できない場合は窓際などへ移動したり、テレビアンテナを調整したり、外部テレビアンテナ（市販品）を利用するなどしてください。詳しくは、「テレビアンテナについて」（▶P.24）をご参照ください。
◎ テレビ画面上の各情報は、チャンネル切り替え後、約5秒で非表示になります。

■ テレビ視聴中のメニュー操作

テレビ視聴中に☰をタッチすると、次の操作が行えます。

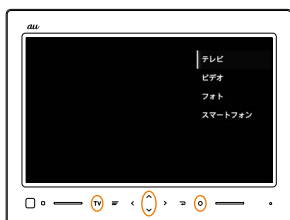
録画開始／録画終了	視聴中の番組の録画を開始／終了します。
音声切替※	音声を切り替えます（主音声→副音声→主音声＋副音声など）。
字幕切替※	字幕を切り替えます（字幕表示→字幕なしなど）。
消音／消音解除	消音／消音解除します。
番組表	番組表を表示します。
予約	視聴／録画の予約一覧を表示します。
設定	設定画面を表示します。

※選択できる音声や字幕は、番組によって異なります。

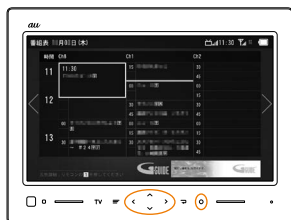
◎録画中は画面上部に「●」（赤色）と録画時間が表示されます（消去することはできません）。また、チャンネル切り替えなどの操作は行えません。
◎ メニューから「録画開始」を選択した場合、SDメモリカードが取り付けられているとSDメモリカードに録画されます。録画中にSDメモリカードがいっぱいになったときは録画を停止します。また、空き容量が少ないと録画できません。
◎ 本製品で録画したテレビ番組は、H.264/AAC型式のデータで保存されます。テレビ視聴時と画質が若干異なります。

番組を予約する

番組表を使って、録画予約や視聴予約を簡単に行うことができます。
毎日／毎週繰り返し予約することもできます。
録画予約の場合は、録画する際の画質、保存先の設定もできます。
※ワンセグ視聴時は、番組表は利用できません。

1 TVをタッチ→∧∨で「テレビ」を選択→○をタッチする

2 ☰をタッチ→∧∨で「番組表」を選択→○をタッチする

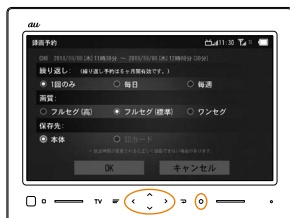
※リモコンの番組表ボタンを押しても、番組表を表示することができます。

3 ︿﹀＜＞で予約する番組を選択→○をタッチする

番組表

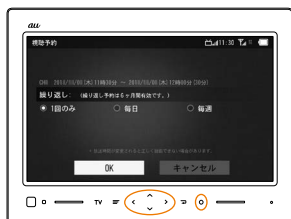
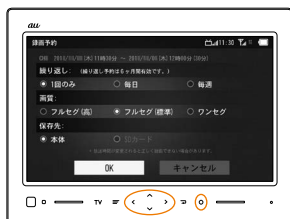
4 ＜＞で「視聴予約」または「録画予約」を選択→○をタッチする

※すでに番組が開始されている場合は、「今すぐ視聴」または「今すぐ録画」を選択してください。

5 ︿﹀＜＞で設定する項目を選択→○をタッチする

視聴予約の場合

録画予約の場合

6 録画予約の場合は、手順**5**を繰り返して、設定する項目をすべて選択する

7 ︿﹀＜＞で「OK」を選択→○をタッチする

視聴予約の場合

録画予約の場合

■ 番組表のメニュー操作

番組表表示中に☰をタッチすると、次の操作が行えます。

視聴予約※／視聴予約を取り消す	選択中の番組を視聴予約／予約取り消しをします。
録画予約※／録画予約を取り消す	選択中の番組を録画予約／予約取り消しをします。
予約	視聴／録画の予約一覧を表示します。
設定	設定画面を表示します。

※すでに番組が開始されている場合は、「視聴予約」「録画予約」の代わりに「今すぐ視聴」「今すぐ録画」が表示されます。

[基礎編]基本的な操作

◎ 予約した日時に本製品の電源が入っていないと、録画はできません。
◎ 録画予約で設定した画質と放送時の画質が同じでないと、録画できません。放送電波の受信状況が不安定な場合や、テレビの「画質」(▶P.54)を「フルセグ」または「ワンセグ」に変更した場合はご注意ください。
◎ 保存先を「SDカード」に設定した場合、録画開始時にSDメモリカードが取り付けられていないと録画できません。
◎ フルセグ/ワンセグで番組内容が異なる場合がありますのでご注意ください。
◎ 視聴予約した番組欄には「▶」のマーク、録画予約した番組欄には「●」(赤色)のマークが表示されます(ただし、番組表が更新されるとマークは消えてしまいます)。
◎ 録画予約/視聴予約した番組で、前番組が時間延長などで時間が変更になった場合は、番組表からは予約を取り消すことができません。予約一覧(▶P.36)から取り消してください。

録画した番組を見る

録画した番組は、「ビデオ」機能で再生することができます。

1 TVをタッチ→︿﹀で「ビデオ」を選択→○をタッチする

2 ︿﹀で再生する番組を選択→○をタッチする

動画再生が開始されます。

動画一覧

※SDメモリカードに保存されている動画を表示する場合は、<をタッチ→﹀で「SD」を選択→>をタッチします。

動画再生中

︿﹀:音量を調節します。
<>:約10秒単位で巻き戻し/早送りします(タッチし続けることもできます)。
○:再生/一時停止します。

◎ 動画はスライドショー再生できません。
◎ 動画再生中に表示される各情報は、再生開始後、約5秒で非表示になります。
◎ 再生可能なファイル/サイズでない場合や、データが破損などして再生できない場合は、動画一覧に右記のマークで表示され、再生しようとすると「このビデオは再生できません。」と表示されます。

◎ 録画中にSDメモリカードを取り外すと、途中まで保存されますがそのファイルは再生できません。
◎ SDメモリカードに番組を保存した場合、録画した機器以外では再生できない場合があります。
◎ ファイルサイズが4GBまたは録画時間が4時間を超えた場合、続きは別のファイルとして分割されます。また、複数の番組をまたがって録画している場合など、途中で映像や音声の条件が変化した場合にも、別のファイルとして分割されることがあります。
◎ 録画時間が短いなど、番組名が取得できなかった場合は、ファイル名が数字で表示されることがあります。

■ 動画一覧のメニュー操作

動画一覧表示中に☰をタッチすると、次の操作が行えます。

メール詳細	メール本文を表示します（メールがある場合のみ）。
SDへコピー／本体へコピー※	選択中の動画をSDメモリカード／本体へコピーします。
SDへ移動／本体へ移動※	選択中の動画をSDメモリカード／本体へ移動します。
削除	選択中の動画を削除します（メールがある動画の場合は、メールも削除されます）。
複数選択	動画を複数選択して、コピー／移動／削除ができます。
設定	設定画面を表示します。

※「SDへコピー」「SDへ移動」は、SDメモリカードが取り付けられている場合のみ表示されます。
「本体へコピー」「本体へ移動」は、SDメモリカードに保存されている動画を表示中の場合に表示されます。
本体に保存した番組を、SDメモリカードへコピーすることはできません。また、SDメモリカードに保存した番組を、本体へコピー／移動することはできません。

■ 動画再生中のメニュー操作

動画再生中に☰をタッチすると、次の操作が行えます。

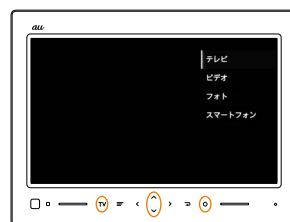
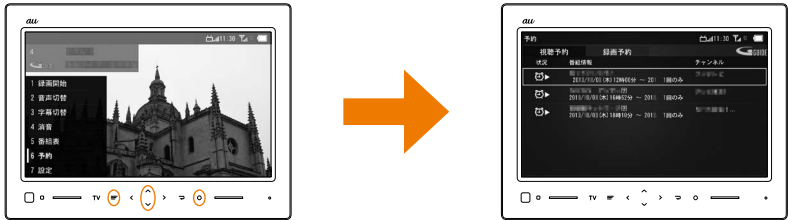
メール詳細	メール本文を表示します（メールがある場合のみ）。
音声切替※	音声を切り替えます（主音声→副音声→主音声＋副音声など）。
削除	再生中の動画を削除します（メールがある動画の場合は、メールも削除されます）。
消音／消音解除	消音／消音解除します。
設定	設定画面を表示します。

※映画の2ヶ国語ステレオ放送などでは、本機能は動作しません。録画時に選択されていた音声のみ再生されます。

予約を確認する

録画予約／視聴予約した番組を一覧で確認できます。

1 TVをタッチ→︿﹀で「テレビ」を選択→○をタッチする

2 ≡をタッチ→︿﹀で「予約」を選択→○をタッチする

予約一覧

︿﹀:画面をスクロールします(予約一覧が1画面に収まらない場合のみ)。
＜＞:視聴予約一覧と録画予約一覧を切り替えます。

■ 予約一覧のメニュー操作

予約一覧表示中に≡をタッチすると、次の操作が行えます。

視聴予約を取り消す	選択した視聴予約を取り消します。
録画予約を取り消す	選択した録画予約を取り消します。
複数選択	視聴予約／録画予約を複数選択して、予約を取り消します。
設定	設定画面を表示します。

ビデオ(動画)の操作

ご家族やご友人からメールで送られてきた動画、およびテレビ機能で録画した番組を再生することができます。また、SDメモリカードにデジタルビデオカメラなどで撮影した動画を保存して、本製品で表示することができます。
操作方法は、「録画した番組を見る」(▶P.35)をご参照ください。

再生可能ファイル形式およびメール受信上限サイズ	動画:3gp(5MB)／3g2(5MB)／m4v(5MB)／mp4(5MB)／mov(5MB)

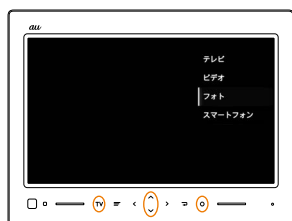
フォト(写真)の操作

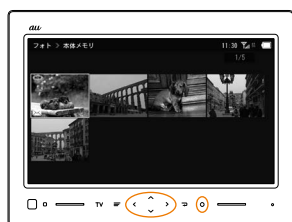
ご家族やご友人からメールで送られてきた写真、およびスマートフォンなどからau Cloudに保存された写真を表示することができます。また、SDメモリカードにデジタルカメラなどで撮影した写真を保存して、本製品で表示することができます。写真は、スライドショーで再生することもできます。

再生可能ファイル形式およびメール受信上限サイズ	静止画:jpg(5MB)/gif※(5MB)/bmp(5MB)/png(5MB)

※GIFアニメーションは最初のフレームのみ表示できます。

写真を表示する

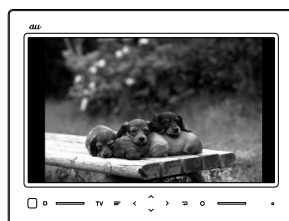
1 TVをタッチ→∧∨で「フォト」を選択→○をタッチする

※お買い上げ時は本体に保存されている写真を表示します。保存場所を切り替えるには、次の操作を行います。
① ☰をタッチ→∧∨で「本体 | SD | au Cloud」を選択→○をタッチする
② ∧∨で保存場所を選択→○をタッチする

2 ∧∨<>で表示する写真を選択→○をタッチする

写真一覧

3 ○をタッチする

スライドショーが開始されます。

写真1枚表示

<>:前/次の写真に切り替えます。

スライドショー再生中

<>:前/次の写真に切り替えます。
○:スライドショー再生を一時停止/再開します。

memo

◎ 選択した写真から、スライドショーが開始されます。
◎ 写真一覧を表示したまましばらく操作しないと、自動的にスライドショーが開始されます。
開始までの時間は、「自動再生」(▶P.59)で変更することができます。
◎ 再生可能なファイル/サイズでない場合や、データが破損などして再生できない場合は、写真一覧に右記のマークで表示され、再生しようとすると「この画像は表示できません。」と表示されます。

■ 写真一覧のメニュー操作

写真一覧表示中に≡をタッチすると、次の操作が行えます。

メール詳細	メール本文を表示します(メールがある場合のみ)。
SDへコピー／本体へコピー※	選択中の写真をSDメモリカード／本体へコピーします。
SDへ移動／本体へ移動※	選択中の写真をSDメモリカード／本体へ移動します。
削除	選択中の写真を削除します(メールがある写真の場合は、メールも削除されます)。
非表示／再表示	選択中の写真をスライドショーで表示しない／再表示するように設定します。
回転	選択中の写真を左回りに90度回転させます。
アップロード	選択中の写真をau Cloudにアップロードします。
本体｜SD｜au Cloud	SDメモリカード(SDメモリカードに保存されている写真を表示中の場合は、本体メモリ)／au Cloudに保存されている写真を表示します。
複数選択	写真を複数選択して、コピー、移動、削除、au Cloudにアップロードができます。
設定	設定画面を表示します。

※「SDへコピー」「SDへ移動」は、SDメモリカードが取り付けられている場合のみ表示されます。
「本体へコピー」「本体へ移動」は、SDメモリカードに保存されている写真を表示中の場合に表示されます。

■ 写真1枚表示中のメニュー操作

写真1枚表示中に≡をタッチすると、次の操作が行えます。

メール詳細	メール本文を表示します(メールがある場合のみ)。
SDへコピー／本体へコピー※	表示中の写真をSDメモリカード／本体へコピーします。
SDへ移動／本体へ移動※	表示中の写真をSDメモリカード／本体へ移動します。
削除	表示中の写真を削除します(メールがある写真の場合は、メールも削除されます)。
非表示／再表示	表示中の写真をスライドショーで表示しない／再表示するように設定します。
回転	表示中の写真を左回りに90度回転させます。
アップロード	表示中の写真をau Cloudにアップロードします。
設定	設定画面を表示します。

※「SDへコピー」「SDへ移動」は、SDメモリカードが取り付けられている場合のみ表示されます。
「本体へコピー」「本体へ移動」は、SDメモリカードに保存されている写真を表示中の場合に表示されます。

■ スライドショー再生中のメニュー操作

スライドショー再生中に≡をタッチすると、次の操作が行えます。

設定	設定画面を表示します。
天気詳細※	天気予報の詳細を表示します。
更新※	天気予報を更新します。

※「天気詳細」「更新」は、「表示モード」が「画像＋時計＋天気予報」に設定されている場合のみ表示されます。

au Cloudに保存された写真を表示する

スマートフォンなどからau Cloudに保存された写真を、最新のものから最大1000枚まで表示できます。
※ au Cloudを使用するには、あらかじめau IDの設定を行う必要があります。詳しくは、「au IDを設定する」(▶P.65)をご参照ください。

1 TVをタッチ→︿﹀で「フォト」を選択→○をタッチする

2 ≡をタッチ→︿﹀で「本体 | SD | au Cloud」を選択→○をタッチする

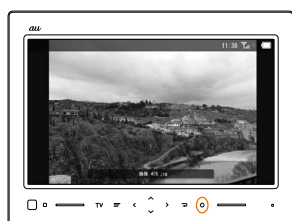
3 ︿﹀で「au Cloud」を選択→○をタッチする

※au ID未設定の場合は、au IDの設定確認画面が表示されます。<>で「OK」を選択→○をタッチしてください。以降の操作は、「au IDを設定する」(▶P.65)の手順5以降をご参照ください。

4 ︿﹀<>で表示する写真を選択→○をタッチする

au Cloudの写真一覧

5 ○をタッチする

スライドショーが開始されます。

au Cloudの写真1枚表示

<>:前／次の写真に切り替えます。

au Cloudのスライドショー再生中

<>:前／次の写真に切り替えます。
○:スライドショー再生を一時停止／再開します。

◎ 選択した写真からスライドショーが開始されます。
◎ au Cloudの写真一覧を表示したまましばらく操作しないと、自動的にスライドショーが開始されます。
開始までの時間は、「自動再生」(▶P.59)で変更することができます。
◎ au Cloudのスライドショー再生中は、約3時間ごとに新たに保存された写真があるかどうかを自動的にチェックします。
新たに保存された写真がある場合は、メッセージが表示され更新を行うことができます。
◎ au Cloudのスライドショー再生中の状態で次の条件が発生した場合、本製品はメッセージを表示して、自動的にau Cloudに保存されている写真の表示を更新します。
- 消灯していたディスプレイが点灯したとき
- 他の機能からau Cloudに画面表示を切り替えたとき

■ au Cloudの写真一覧のメニュー操作

au Cloudの写真一覧表示中に☰をタッチすると、次の操作が行えます。

本体へコピー	選択中の写真を本体へコピーします。
SDへコピー※	選択中の写真をSDメモリカードへコピーします。
非表示／再表示	選択中の写真をスライドショーで表示しない／再表示するように設定します。
回転	選択中の写真を左回りに90度回転させます。
更新	au Cloudの写真一覧を更新します。
本体｜SD｜au Cloud	本体メモリ／SDメモリカードに保存されている写真を表示します。
複数選択	写真を複数選択して、本体／SDメモリカードへコピーができます。
設定	設定画面を表示します。

※「SDへコピー」は、SDメモリカードが取り付けられている場合のみ表示されます。

■ au Cloudの写真1枚表示中のメニュー操作

au Cloudの写真1枚表示中に☰をタッチすると、次の操作が行えます。

本体へコピー	表示中の写真を本体へコピーします。
SDへコピー※	表示中の写真をSDメモリカードへコピーします。
非表示／再表示	表示中の写真をスライドショーで表示しない／再表示するように設定します。
回転	表示中の写真を左回りに90度回転させます。
設定	設定画面を表示します。

※「SDへコピー」は、SDメモリカードが取り付けられている場合のみ表示されます。

■ au Cloudのスライドショー再生中のメニュー操作

au Cloudのスライドショー再生中に☰をタッチすると、次の操作が行えます。

設定	設定画面を表示します。
天気詳細※	天気予報の詳細を表示します。
更新※	天気予報を更新します。

※「天気詳細」「更新」は、「表示モード」が「画像＋時計＋天気予報」に設定されている場合のみ表示されます。

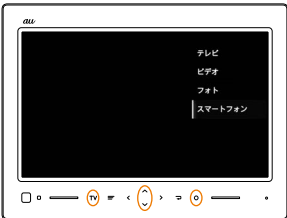
スマートフォンなどの画面を表示する

Miracast対応のスマートフォンなどで再生･表示されている動画やブラウザなどの画面を、大きな本製品のディスプレイに映して楽しむことができます。

※Miracast規格に対応した機器に限ります。すべての機器との接続を保証するものではありません。また、接続には対応機器側での設定が必要です。

※本製品からスマートフォンなどの操作をすることはできません。

Miracast対応のスマートフォンなどと接続する

1 **TVをタッチ→︿﹀で「スマートフォン」を選択→○をタッチする**

2 **本製品のディスプレイに表示される指示を参考に操作する**

※スマートフォンなど接続する機器で行う必要がある設定や操作については、機器の取扱説明書などをご参照ください。

接続が完了すると、本製品のディスプレイにスマートフォンの画面が表示されます。

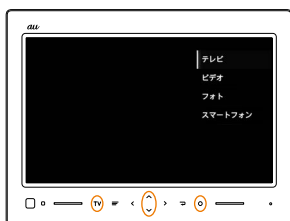
◎ 周辺環境によって接続が不安定になったり、ノイズや音ズレが発生する場合があります。

■ スマートフォンの画面表示中のメニュー操作

スマートフォンの画面表示中に☰をタッチすると、次の操作が行えます。

消音／消音解除	消音／消音解除します。
設定	設定画面を表示します。

接続を解除する

1 TVをタッチ→∧∨で「スマートフォン」以外を選択→○をタッチする

memo

◎ 次の場合にも、接続は解除されます。
- 本製品やスマートフォンなどの電源を切った場合
- ディスプレイを消灯させた場合
- ≡をタッチ→○をタッチして「設定」を選択した場合
- スマートフォンなどでMiracastやWi-Fi®をオフにした場合
- スマートフォンなどとの距離が離れすぎた場合
- 複数のスマートフォンなどから接続を要求された場合

天気予報を表示する

あらかじめ登録した郵便番号の地域の天気予報を表示させることができます。

1 リモコンの天気ボタンを押す

※もう一度、リモコンの天気ボタンを押すと、天気予報を非表示にします。

天気予報表示中のメニュー操作

天気予報表示中に≡をタッチすると、次の操作が行えます。

更新	天気予報を更新します。
設定	設定画面を表示します。

memo

◎ 郵便番号が未登録の場合は、天気予報を表示する際に設定画面が表示されます。

◎ スライドショー再生中に、写真と同時に天気予報を表示することもできます。設定の変更方法については、「スライドショータイプを設定する」(▶P.57)をご参照ください。

[応用編]さまざまな操作・設定

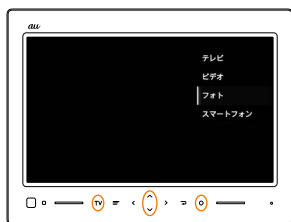
データ操作

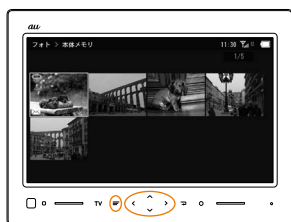
本製品で扱うデータには、写真や動画、録画した番組があります。ここでは、これらデータのコピー、移動、削除などの操作方法を説明します。
また、複数のデータをまとめて同時に操作する方法も説明します。

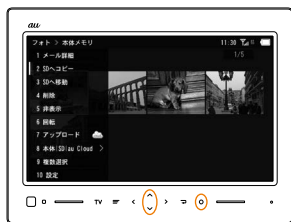
データをコピーする

本体とSDメモリカード間でデータをコピーすることができます。
※メールはコピーできません。メールに添付されてきた写真／動画をコピーしても、メールはコピーされませんのでご注意ください。
※録画した番組をコピーすることはできません。

例）本体に保存されている写真を1枚コピーする場合

1 TVをタッチ→︿﹀で「フォト」を選択→○をタッチする

※保存場所を切り替える場合は、次の操作を行います。
① ≡をタッチ→︿﹀で「本体｜SD｜au Cloud」を選択→○をタッチする
② ︿﹀で保存場所を選択→○をタッチする

2 ︿﹀＜＞でコピーする写真を選択→≡をタッチする

3 ︿﹀で「SDへコピー」を選択→○をタッチする

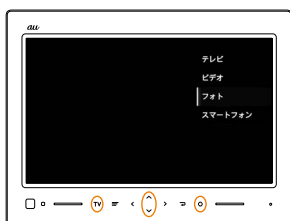
※写真がSDメモリカードに保存されている場合は、「本体へコピー」を選択してください。

memo

◎ コピー先に十分な空き容量がない場合は、操作が完了できないことがあります。不要なデータを削除するなどして空き容量を増やしてください。
◎ 同じファイル名がコピー先にある場合は、自動的にファイル名を変更してコピーします。

データを移動する

本体とSDメモリカード間でデータを移動することができます。
※メールは移動できません。メールに添付されてきた写真／動画を移動すると、メールが削除されますのでご注意ください。
※SDメモリカードに保存した番組を、本体へ移動することはできません。

例）本体に保存されている写真を1枚移動する場合

1 TVをタッチ→︿﹀で「フォト」を選択→〇をタッチする

※保存場所を切り替える場合は、次の操作を行います。
① ☰をタッチ→︿﹀で「本体｜SD｜au Cloud」を選択→〇をタッチする
② ︿﹀で保存場所を選択→〇をタッチする

2 ︿﹀＜＞で移動する写真を選択→☰をタッチする

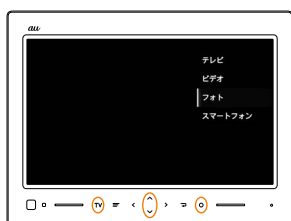
3 ︿﹀で「SDへ移動」を選択→〇をタッチする

※写真がSDメモリカードに保存されている場合は、「本体へ移動」を選択してください。

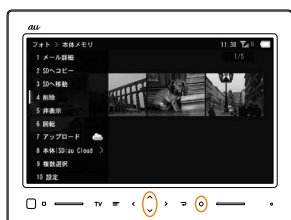
◎ 移動先に十分な空き容量がない場合は、操作が完了できないことがあります。不要なデータを削除するなどして空き容量を増やしてください。
◎ SDメモリカードに保存できる番組は最大99件です。
◎ 同じファイル名（番組を除く）が移動先にある場合は、自動的にファイル名を変更して移動します。

データを削除する

例)本体に保存されている写真を1枚削除する場合

1 TVをタッチ→︿﹀で「フォト」を選択→○をタッチする

※保存場所を切り替える場合は、次の操作を行います。
① ≡をタッチ→︿﹀で「本体｜SD｜au Cloud」を選択→○をタッチする
② ︿﹀で保存場所を選択→○をタッチする

2 ︿﹀＜＞で削除する写真を選択→≡をタッチする

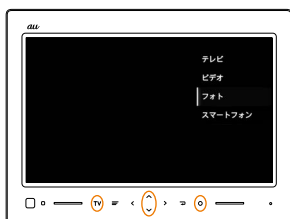
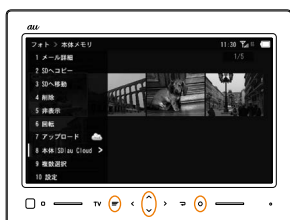
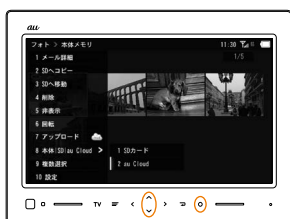
3 ︿﹀で「削除」を選択→○をタッチする

4 ＜＞で「OK」を選択→○をタッチする

◎ メールがある写真／動画を削除すると、メールも削除されます。

au Cloudに保存された写真を本製品にダウンロードする

au Cloudに保存されている写真を本製品本体またはSDメモリカードにダウンロードすることができます。

例)au Cloudに保存されている写真を1枚本体にダウンロードする場合

1 TVをタッチ→︿﹀で「フォト」を選択→○をタッチする

2 ≡をタッチ→︿﹀で「本体｜SD｜au Cloud」を選択→○をタッチする

3 ︿﹀で「au Cloud」を選択→○をタッチする

※au ID未設定の場合は、au IDを設定するか確認の画面が表示されます。＜＞で「OK」を選択→○をタッチしてください。
以降の操作は、「au IDを設定する」(▶P.65)の手順**5**以降をご参照ください。

4 ︿﹀＜＞でダウンロードする写真を選択→≡をタッチする

5 ︿﹀で「本体へコピー」を選択→○をタッチする

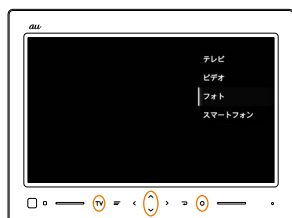
※SDメモリカードにダウンロードする場合は、「SDへコピー」を選択してください。

◎ ダウンロード先に十分な空き容量がない場合には、操作が完了できないことがあります。不要なデータを削除するなどして空き容量を増やしてください。
◎ 同じファイル名がダウンロード先にある場合は、自動的にファイル名を変更して移動します。

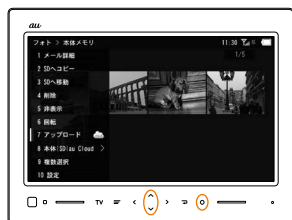
写真をau Cloudにアップロードする

本製品本体またはSDメモリカードに保存されている写真をau Cloudにアップロードすることができます。
※au Cloudには、JPEG形式の写真ファイルのみ、アップロードできます。

例）本体に保存されている写真を1枚au Cloudにアップロードする場合

1 TVをタッチ→︿﹀で「フォト」を選択→○をタッチする

※保存場所を切り替える場合は、次の操作を行います。
① ≡をタッチ→︿﹀で「本体｜SD｜au Cloud」を選択→○をタッチする
② ︿﹀で保存場所を選択→○をタッチする

2 ︿﹀＜＞でアップロードする写真を選択→≡をタッチする

3 ︿﹀で「アップロード」を選択→○をタッチする

※au ID未設定の場合は、au IDの設定確認画面が表示されます。＜＞で「OK」を選択→○をタッチしてください。以降の操作は、「au IDを設定する」（▶P.65）の手順5以降をご参照ください。

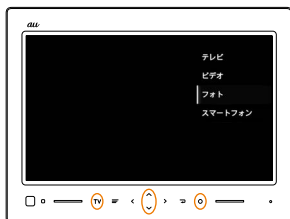
◎ 本製品からau Cloudに動画をアップロードしたり、表示させたりすることはできません。

［応用編］さまざまな操作・設定

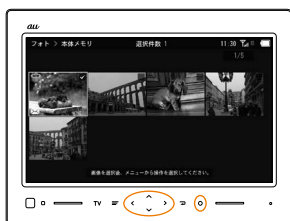
複数のデータを選択して操作する

一覧から複数のデータを選択してコピー／移動／削除などの操作を行います。

例）本体に保存されている写真を複数枚選択して削除する場合

1 [TV]をタッチ→[∧][∨]で「フォト」を選択→[○]をタッチする

2 [≡]をタッチ→[∧][∨]で「複数選択」を選択→[○]をタッチする

3 [∧][∨][<][>]で削除する写真を選択→[○]をタッチする

選択した写真にチェックマーク（✔）が付きます。

複数選択画面

※再度選択して[○]をタッチすると、チェックマーク（✔）が外れます。

4 手順**3**を繰り返して、削除する写真をすべて選択する

※一覧のすべての写真を選択する場合は、[≡]をタッチ→[∧][∨]で「全選択」を選択→[○]をタッチします。
「全選択」を解除する場合は、[≡]をタッチ→[∧][∨]で「全選択解除」を選択→[○]をタッチします。

5 [≡]をタッチ→[∧][∨]で「削除」を選択→[○]をタッチする

6 [<][>]で「OK」を選択→[○]をタッチする

設定画面について

設定画面は、「テレビ」「ビデオ」「フォト」「メール」「共通」の大項目に分かれていて、その下に各設定項目があります。

1 ︿﹀で大項目を選択→○をタッチする

テレビ：テレビに関する設定を行います（▶P.53）。
ビデオ：動画に関する設定を行います（▶P.55）。
フォト：写真に関する設定を行います（▶P.57）。
メール：メールに関する設定を行います（▶P.61）。
共通：本製品本体に関する設定を行います（▶P.64）。

◎ 大項目や各設定項目選択後に、上記の画面に戻るには⊃を数回タッチしてください。⊃をタッチするごとに1つずつ前の画面に戻ります。

テレビの設定

テレビに関する設定を行います。

テレビ設定画面を表示する

例)テレビ機能使用中に操作する場合

1 ≡をタッチ→︿﹀で「設定」を選択→○をタッチする

2 ︿﹀で「テレビ」を選択→○をタッチする

テレビ設定画面

ディスプレイの比率を変更する

テレビ画面の縦横比率(「4:3」または「16:9」)を設定します。

1 テレビ設定画面を表示する(▶P.53)

2 ︿﹀で「縦横比」を選択→○をタッチする

3 ︿﹀で「4:3」または「16:9」を選択→○をタッチする

◎ 縦横比率が異なる放送を受信すると、テレビ画面が正しく表示されません。

受信地域を設定／変更する

テレビを受信する地域を選択して、チャンネルを設定します。

- 以前の設定や視聴予約／録画予約は消えてしまいますので、ご注意ください。

1 テレビ設定画面を表示する（▶P.53）

2 ︿﹀で「チャンネル検索」を選択→◯をタッチする

3 ◯をタッチして「チャンネル検索」を選択する

4 ︿﹀でエリアを選択→◯をタッチする

5 ︿﹀で都道府県を選択→◯をタッチする

チャンネルの検索終了後、テレビ画面が表示されます。

◎ お住まいの地域以外を設定すると、正しく受信されないことがあります。

画質を設定する

受信する放送電波の種類（自動選択／フルセグ／ワンセグ）を設定します。

1 テレビ設定画面を表示する（▶P.53）

2 ︿﹀で「画質」を選択→◯をタッチする

3 ︿﹀で項目を選択→◯をタッチする

項　目	説　明
自動選択	放送電波の受信状況に合わせてフルセグ放送とワンセグ放送を自動的に切り替えます。
フルセグ	フルセグ放送のみ受信します。
ワンセグ	ワンセグ放送のみ受信します。

memo

◎ 「フルセグ」または「ワンセグ」に変更した場合は、録画予約でも同じ画質を設定してください。同じ画質を設定しないと、録画できません。

◎ 「ワンセグ」に変更した場合、番組表は利用できません。

ビデオ(動画)の設定

動画に関する設定を行います。

ビデオ設定画面を表示する

例)ビデオ機能使用中に操作する場合

1 ≡をタッチ→∧∨で「設定」を選択→○をタッチする

2 ∧∨で「ビデオ」を選択→○をタッチする

ビデオ設定画面

動画の自動ズームを設定する

本製品のディスプレイに合わせて、動画を自動的に拡大(ズーム)するかどうかを設定します。

1 ビデオ設定画面を表示する(▶P.55)

2 ∧∨で「自動ズーム」を選択→○をタッチする

3 ∧∨で「オン」または「オフ」を選択→○をタッチする

動画の表示順序を設定する

動画一覧の表示順序を設定します。

1 ビデオ設定画面を表示する（▶P.55）

2 [︿][﹀]で「表示順序」を選択→[〇]をタッチする

3 [︿][﹀]で項目を選択→[<][>]で「︿」（昇順）または「﹀」（降順）を選択→[〇]をタッチする

項　目	説　明
保存日時	保存日時の順番で表示します。 **昇順**：保存日時が古い順 **降順**：保存日時が新しい順
ファイル名	ファイル名の順番で表示します。 **昇順**：数字／アルファベット／ひらがな／カタカナ／漢字の順 **降順**：昇順の逆順

動画を繰り返し再生する

動画を繰り返し再生するかどうかを設定します。

1 ビデオ設定画面を表示する（▶P.55）

2 [︿][﹀]で「繰り返し再生」を選択→[〇]をタッチする

3 [︿][﹀]で「オン」または「オフ」を選択→[〇]をタッチする

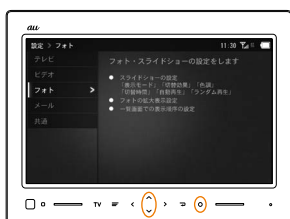
フォト(写真)の設定

写真に関する設定を行います。また、スライドショーをより楽しんでいただけるよう、さまざまな設定ができます。

フォト設定画面を表示する

例)フォト機能使用中に操作する場合

1 ≡をタッチ→︿﹀で「設定」を選択→◯をタッチする

2 ︿﹀で「フォト」を選択→◯をタッチする

フォト設定画面

スライドショータイプを設定する

スライドショー再生中に、写真と同時に時計、天気予報、カレンダーを表示することができます。

1 フォト設定画面を表示する(▶P.57)

2 ︿﹀で「表示モード」を選択→◯をタッチする

3 ︿﹀＜＞で項目を選択→◯をタッチする

項目	画像のみ	画像＋時計※	画像＋時計＋天気予報	画像＋時計＋カレンダー
画面例				

※「画像＋時計」を選択した場合、時計の種類は、アナログ時計とデジタル時計から選択できます。

memo

◎ 郵便番号が未登録の場合は、「画像＋時計＋天気予報」を選択すると郵便番号の設定確認画面が表示されます。＜＞で「OK」を選択→◯をタッチ→天気を知りたい地域の郵便番号を入力してください。

切替効果を設定する

スライドショーで、写真が切り替わる際の効果を設定します。

1 フォト設定画面を表示する（▶P.57）

2 ︿﹀で「切替効果」を選択→○をタッチする

3 ︿﹀＜＞で項目を選択→○をタッチする

◎ ︿﹀＜＞で項目を選択すると、切替効果がデモ表示されるので、確認しながらお好みの切替効果を設定することができます。

色調を設定する

スライドショーで、写真をセピア調や白黒で表示することができます。

1 フォト設定画面を表示する（▶P.57）

2 ︿﹀で「色調」を選択→○をタッチする

3 ︿﹀で項目を選択→○をタッチする

項　目	説　明
なし	元の写真のまま表示します。
セピア	セピア調で表示します。
白黒	白黒で表示します。

切替時間を設定する

スライドショーで、写真が切り替わるまでの時間を設定します。

1 フォト設定画面を表示する（▶P.57）

2 ︿﹀で「切替時間」を選択→○をタッチする

3 ︿﹀で項目を選択→○をタッチする

◎「5秒」「10秒」「15秒」「30秒」「45秒」「1分」「3分」「5分」「10分」「15分」「30分」「45分」「60分」から選択できます。

スライドショーの開始時間を設定する

写真一覧画面で無操作状態が続いたとき、スライドショーが自動的に開始するまでの時間を設定します。

1 フォト設定画面を表示する（▶P.57）

2 ︿﹀で「自動再生」を選択→○をタッチする

3 ︿﹀で項目を選択→○をタッチする

- スライドショーを自動的に開始したくない場合は、「オフ」を選択してください。

◎「オフ」「5秒」「10秒」「15秒」「30秒」「45秒」「1分」「3分」「5分」「10分」「15分」「30分」「45分」「60分」から選択できます。

写真の自動ズームを設定する

本製品のディスプレイに合わせて、写真を自動的に拡大（ズーム）するかどうかを設定します。

1 フォト設定画面を表示する（▶P.57）

2 ︿﹀で「自動ズーム」を選択→○をタッチする

3 ︿﹀で「オン」または「オフ」を選択→○をタッチする

写真の表示順序を設定する

写真一覧の表示順序を設定します。
※「ランダム再生」（▶P.60）が「オフ」の場合は、本設定で選択した順序でスライドショーが再生されます。

1 フォト設定画面を表示する（▶P.57）

2 ︿﹀で「表示順序」を選択→○をタッチする

3 ︿﹀で項目を選択→＜＞で「︿」(昇順)または「﹀」(降順)を選択→○をタッチする

項　目	説　明
保存日時	保存日時の順番で表示します。 **昇順**:保存日時が古い順 **降順**:保存日時が新しい順
撮影日時	撮影日時の順番で表示します。 **昇順**:撮影日時が古い順 **降順**:撮影日時が新しい順
ファイル名	ファイル名の順番で表示します。 **昇順**:数字/アルファベット/ひらがな/カタカナ/漢字の順 **降順**:昇順の逆順

ランダム再生を設定する

スライドショーで、写真をランダムに再生します。

1 フォト設定画面を表示する(▶P.57)

2 ︿﹀で「ランダム再生」を選択→○をタッチする

3 ︿﹀で「オン」または「オフ」を選択→○をタッチする

◎「ランダム再生」を「オフ」にすると、スライドショーの再生順は「表示順序」(▶P.59)で設定した順序になります。

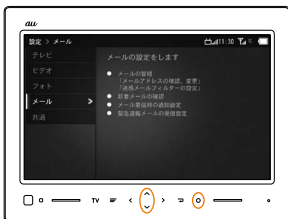
メールの設定

メールに関する設定を行います。

メール設定画面を表示する

例)テレビ機能使用中に操作する場合

1 ≡をタッチ→︿﹀で「設定」を選択→◯をタッチする

2 ︿﹀で「メール」を選択→◯をタッチする

メール設定画面

メールの設定をする

■ メールアドレスを確認する

1 メール設定画面を表示する(▶P.61)

2 ︿﹀で「メール管理」を選択

◎ メールアドレスをまだ取得していない場合は本操作を行うと、自動的にメールアドレスを取得します。

■ メールアドレスを変更する

1 メール設定画面を表示する(▶P.61)

2 ︿﹀で「メール管理」を選択→◯をタッチする

3 ︿﹀で「メールアドレス変更」を選択→◯をタッチする

4 変更後のメールアドレスを入力→︿﹀で「次へ」を選択→◯をタッチする

メールアドレスの入力はリモコンで行います(▶P.19)。

◎ Eメールアドレスの変更可能部分は、半角英数小文字、「.」「-」「_」を含め、半角30文字まで入力できます。ただし、「.」を連続して使用したり、最初と最後に使用したりすることはできません。また、最初に数字の「0」を使用することもできません。
◎ 変更直後は、しばらくの間Eメールを受信できないことがありますので、あらかじめご了承ください。
◎ 入力したEメールアドレスがすでに使用されている場合は、他のEメールアドレスの入力を求めるメッセージが表示されますので、再入力してください。

■ メールの受信拒否を設定する

1 メール設定画面を表示する（▶P.61）

2 [︿][﹀]で「メール管理」を選択→[○]をタッチする

3 [︿][﹀]で「迷惑メールフィルター設定」を選択→[○]をタッチする

4 [︿][﹀]で項目を選択→[○]をタッチする

項　目	説　明
基本設定	**なりすまし規制：** 送信元のアドレスを偽って送信してくるメールの受信を拒否します。 **一括指定受信：** チェックした送信元からのメールをすべて受信します。 **拒否通知メール返信設定：** 迷惑メールフィルターで拒否されたメールに対して、受信エラー（宛先不明）メールを返信するかしないかを設定することができます。
指定拒否	個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールの受信を拒否します。
指定受信	個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールを受信します。

※以降の操作は、画面に従って操作してください。

◎ メールアドレスなどの入力はリモコンで行います（▶P.19）。

メールを手動で受信する

新着メールの有無を確認します。

1 メール設定画面を表示する（▶P.61）

2 [︿][﹀]で「メールを受信する」を選択→[○]をタッチする

3 [○]をタッチして「新着問合せ」を選択する

新着メールがある場合は、メールを受信します。

[応用編]さまざまな操作・設定

メール受信時の動作を設定する

メールを受信した際に、通知音とお知らせ画面でお知らせするかどうかを設定します。
※お買い上げ時は、本機能はオフになっています。

1 メール設定画面を表示する（▶P.61）

2 ︿﹀で「着信お知らせ」を選択→◯をタッチする

3 ︿﹀で「オン」または「オフ」を選択→◯をタッチする

◎「オフ」を選択した場合は、メールを受信した際、次のようになります。
- 受信した写真／動画とメールは、自動的に本体に保存されます。写真の場合は、スライドショーにも自動的に追加･表示されます。
- 写真一覧／動画一覧では、メールで受信した写真や動画に✉のマークが表示されます。
また、新たに追加された写真や動画にNEWのマークが表示されます。

メール本文を表示したい場合は、「メール本文を再表示する」（▶P.30）をご参照ください。
◎「オン」を選択した場合の動作については、「メールを受信したときは」（▶P.30）をご参照ください。
◎ メールの受信音量を変更する場合は、「音量を設定する」（▶P.67）をご参照ください。

緊急速報メールの設定

緊急速報メールを受信した際に、警報音とポップアップ表示でお知らせするかどうかを設定します。

1 メール設定画面を表示する（▶P.61）

2 ︿﹀で「緊急速報メール」を選択→◯をタッチする

3 ︿﹀で「オン」または「オフ」を選択→◯をタッチする

・「オフ」を選択すると、緊急速報メールを受信してもお知らせいたしません。

◎ 緊急速報メールは、後から受信したり表示することはできません。
◎ 緊急速報メールの受信音量を変更する場合は、「音量を設定する」（▶P.67）をご参照ください。

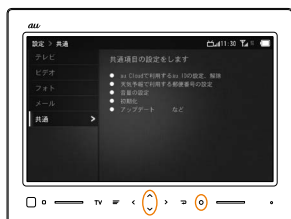
共通設定

本製品本体に関する設定を行います。

共通設定画面を表示する

例）テレビ機能使用中に操作する場合

1 ≡をタッチ→︿﹀で「設定」を選択→○をタッチする

2 ︿﹀で「共通」を選択→○をタッチする

共通設定画面

端末情報を確認する

本製品の電話番号、製造番号、MACアドレスを表示します。

1 共通設定画面を表示する（▶P.64）

2 ︿﹀で「端末情報」を選択する

◎ 電話番号が表示されますが、本製品では音声電話、テレビ電話、SMS（Cメール）などのサービスはご利用いただけません。

au IDを設定する

auスマートフォンなどで撮影した写真をau Cloud※に保存している場合は、同じau IDを本製品に設定することで、au Cloudに保存された写真を本製品のディスプレイに表示することができます。

※「au Cloud」のご利用には、スマートフォンなどからauスマートパスへのご加入が必要です。また、あらかじめau IDを取得する必要があります。詳しくは、auスマートフォンなどの取扱説明書などをご参照ください。

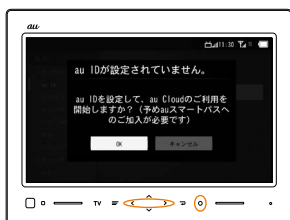
◎ auスマートパスは、月額372円(税抜)で、アプリ取り放題、会員特典としてのお得なクーポンやプレゼント、大切な写真や動画・連絡先のお預かりサービス、セキュリティアプリなど、スマートフォンを安心・快適にご利用いただけるサービスです。

◎ スマートフォンなどで撮影した写真をau Cloudに保存する方法については、スマートフォンなどの取扱説明書などをご参照ください。

1 共通設定画面を表示する(▶P.64)

2 [︿][﹀]で「au ID」を選択→[○]をタッチする

3 [○]をタッチして「au IDを設定する」を選択する

4 [<][>]で「OK」を選択→[○]をタッチする

5 本製品のディスプレイに表示されたQRコードを、スマートフォンなどで読み取る

6 [︿][﹀][<][>]で「次へ」を選択→[○]をタッチする

7 スマートフォンなどで、画面に従って設定を行う

8 ＜＞で「次へ」を選択→◯をタッチする

※本手順の操作を行う前に、必ずスマートフォンでの設定を完了させてください。

9 ◯をタッチして「OK」を選択する

memo

◎ お手持ちのスマートフォンなどでQRコードを読み取れない場合は、手順**5**の代わりに、次の操作を行ってください。

① **︿﹀＜＞で「SMSを送信」を選択→◯をタッチする**

② **スマートフォンなどの電話番号と暗証番号※を入力→︿﹀で「SMSを送信」を選択→◯をタッチしてスマートフォンなどにSMSを送信する**

電話番号と暗証番号の入力はリモコンで行います(▶P.19)。

※スマートフォンなどのご契約時に、申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号です。

au IDを確認する

1 共通設定画面を表示する(▶P.64)

2 ︿﹀で「au ID」を選択する

au IDを削除する

1 共通設定画面を表示する(▶P.64)

2 ︿﹀で「au ID」を選択→◯をタッチする

3 ◯をタッチして「au IDを削除する」を選択する

4 ＜＞で「削除」を選択→◯をタッチする

郵便番号を設定する

天気予報を表示したい地域の郵便番号を設定します。

1 共通設定画面を表示する(▶P.64)

2 ︿﹀で「郵便番号」を選択→◯をタッチする

3 ◯をタッチして「郵便番号を変更する」を選択する

4 郵便番号を入力→◯をタッチする

︿﹀で数字を選択し、＜＞でカーソルを移動します。また、リモコンのチャンネルボタンで数字を直接入力することもできます(「0」を入力するときは10ボタンを押します)。

画面の明るさを調整する

1 共通設定画面を表示する(▶P.64)

2 ∧∨で「画面の明るさ」を選択→○をタッチする

3 ∧∨で項目を選択→○をタッチする

◎「自動(周囲の明るさに応じて調整)」「明るい」「普通」「暗い」から選択できます。

日付と時刻を設定する

本製品は、ネットワークから自動的に日付と時刻を取得していますが、手動で日付と時刻を設定することもできます。

1 共通設定画面を表示する(▶P.64)

2 ∧∨で「日付と時刻」を選択→○をタッチする

3 ∧∨で「オフ」を選択する

- 「オン」を選択すると、ネットワークから自動的に時刻を取得します。

4 日付と時刻を入力→○をタッチする

∧∨で数字を選択し、<>でカーソルを移動します。

- リモコンのチャンネルボタンで数字を直接入力することはできません。

音量を設定する

テレビ/ビデオ(動画)、メールの受信通知音、緊急速報メールの受信通知音ごとに音量を設定することができます。

1 共通設定画面を表示する(▶P.64)

2 ∧∨で「音量」を選択→○をタッチする

3 ＜＞で項目を選択→∧∨で音量を選択する

項　目	説　明
テレビ／ビデオ	テレビ視聴時／動画再生時の音量を設定します。
メール通知	メール受信通知音の音量を設定します。
緊急速報	緊急速報メール受信通知音の音量を設定します。

memo

◎ テレビ／ビデオの音量調節時は、サンプルの音声で音量を確認できます。
◎ テレビ／ビデオの音量は、テレビの視聴中／動画の再生中にも∧∨で設定することができます。

自動操作ロックを設定する

いたずら防止などのため、ロック番号を入力しないと本製品を操作できないように設定できます。

ロック番号を設定する

1 共通設定画面を表示する（▶P.64）

2 ∧∨で「自動操作ロック」を選択→○をタッチする

3 ∧∨で「オン」を選択→○をタッチする

4 ロック番号を入力→○をタッチする

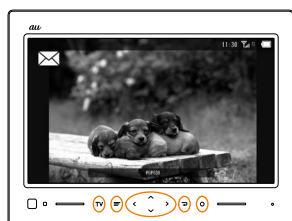
∧∨で数字を選択し、＜＞でカーソルを移動します。また、リモコンのチャンネルボタンで数字を直接入力することもできます（「0」を入力する場合は、10ボタンを押します）。

5 再度、ロック番号を入力→○をタッチする

◎ ロック番号設定後は、約30秒間無操作状態が続くと自動的に操作ロックがかかるようになります。

自動操作ロックを一時的に解除する

自動操作ロックがかかった場合は、次の操作を行って自動操作ロックを一時的に解除します。

1 いずれかのタッチボタンをタッチする

ロック番号入力画面

2 ロック番号を入力→○をタッチする

∧∨で数字を選択し、＜＞でカーソルを移動します。また、リモコンのチャンネルボタンで数字を直接入力することもできます（「0」を入力する場合は、10ボタンを押します）。

◎ 約30秒間無操作状態が続くと、再び自動操作ロックがかかります。

■ 自動操作ロックを解除する

1 共通設定画面を表示する（▶P.64）

2 [︿][﹀]で「自動操作ロック」を選択→[〇]をタッチする

3 [︿][﹀]で「オフ」を選択→[〇]をタッチする

4 ロック番号を入力→[〇]をタッチする

[︿][﹀]で数字を選択し、[<][>]でカーソルを移動します。また、リモコンのチャンネルボタンで数字を直接入力することもできます（「0」を入力する場合は、10ボタンを押します）。

本体およびSDメモリカードのメモリ情報を表示する

本体およびSDメモリカードの使用中の容量、空き容量、合計容量を確認できます。

1 共通設定画面を表示する（▶P.64）

2 [︿][﹀]で「保存容量」を選択する

◎ 1時間の録画で必要な容量（目安）：フルセグ（高）1,400MB、フルセグ（標準）500MB、ワンセグ190MB

リセットする

■ お買い上げ時の状態に戻す

本製品の設定をお買い上げ時の状態に戻し、本製品に保存されたデータをすべて消去します。
※メールアドレス、迷惑メールフィルター設定は元に戻りません。

1 共通設定画面を表示する（▶P.64）

2 [︿][﹀]で「初期化」を選択→[〇]をタッチする

3 [︿][﹀]で「工場出荷状態に初期化」を選択→[〇]をタッチする

4 [<][>]で「初期化」を選択→[〇]をタッチする

■ SDメモリカードをフォーマットする

1 共通設定画面を表示する（▶P.64）

2 ︿﹀で「初期化」を選択→○をタッチする

3 ︿﹀で「SDカードのフォーマット」を選択→○をタッチする

4 ＜＞で「初期化」を選択→○をタッチする

アップデートする

ソフトウェアの更新が必要かどうかをネットワークに接続して確認できます。更新が必要な場合は、画面の指示に従いアップデートしてください。
また、SDメモリカードに保存されたデータを使ってアップデートすることもできます。

1 共通設定画面を表示する（▶P.64）

2 ︿﹀で「アップデート」を選択→○をタッチする

3 ︿﹀で項目を選択→○をタッチする

項　目	説　明
ネットワーク経由でアップデート	ネットワークに接続してソフトウェアの更新が必要かどうかを確認します。
アップデート可能なときに通知する	チェックを付けると、アップデートが必要であるか自動的に確認し、アップデートがある際には通知されます。
SDカードでアップデート	SDメモリカードに保存されたデータを使ってアップデートします。

◎ 本製品でネットワークに接続して行う場合、ソフトウェアの更新にかかる通信料は無料です。
◎ ソフトウェアの更新はACアダプタを接続したまま行うか、事前に十分に充電してください。
◎ ソフトウェアの更新中は、録画予約／視聴予約が無効となります。ご注意ください。

認証情報を表示する

技適マークなどの認証情報を表示します。

1 共通設定画面を表示する（▶P.64）

2 ︿﹀で「認証」を選択する

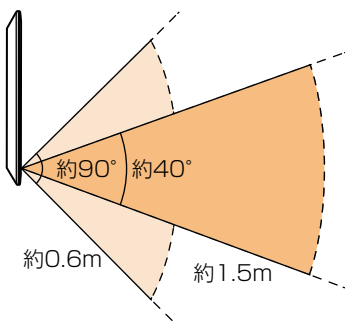
法的情報を表示する

オープンソースライセンスなどの法的な情報を表示します。

1 共通設定画面を表示する(▶P.64)

2 ︿﹀で「法的情報」を選択→◯をタッチする

人感センサーによる消灯・点灯を設定する

フォト機能、番組表、天気予報、設定画面のご利用時に人感センサーを利用して、一定時間本製品の前に人がいないと自動的にディスプレイを消灯するように設定できます。
再び本製品の前に人がいることを感知すると、自動的にディスプレイを点灯します。
※人感センサーの前に物を置いたりしないようにしてください。
人感センサーの検知範囲は以下のとおりです。

1 共通設定画面を表示する(▶P.64)

2 ︿﹀で「画面自動オフ」を選択→◯をタッチする

3 ︿﹀で項目を選択→◯をタッチする

項　目	説　明
オフ(常に点灯)	人感センサーを利用しません。ディスプレイは常に点灯しています。
オン(5分後に消灯)	約5分間本製品の前に人がいないと判断すると、自動的にディスプレイを消灯します。
オン(10分後に消灯)	約10分間本製品の前に人がいないと判断すると、自動的にディスプレイを消灯します。
オン(30分後に消灯)	約30分間本製品の前に人がいないと判断すると、自動的にディスプレイを消灯します。

ご家族・ご友人の操作

PHOTO-U TVに写真や動画をメールする

写真／動画を添付したメールをPHOTO-U TVに送る

1 携帯電話またはパソコンなどから写真／動画をメールに添付して、PHOTO-U TVのメールアドレス宛に送信する

◎ PHOTO-U TVのメールアドレスを確認する場合は、「メールアドレスを確認する」（▶P.61）をご参照ください。
◎ パソコンからのメールを受信する場合は、あらかじめ「迷惑メールフィルター設定」を変更してください。設定を変更する場合は、「パソコンからのメールを受信する」（▶P.75）をご参照ください。

PHOTO-U TVにメールを送信する際の注意事項

- 写真や動画の撮影、メールの作成、写真／動画の添付方法については、お使いの携帯電話などの取扱説明書をご参照ください。
- データが添付されていないメールは、本製品で受信できません。
- 本製品で受信･表示可能なメール･写真および動画のファイル形式については「主な仕様」（▶P.78）をご参照ください。
- パソコンなどをご利用の場合には、メールソフトなどを利用して写真や動画を添付したメールを作成し、PHOTO-U TVのメールアドレス宛に送信してください。なお、メールの作成、写真／動画の添付方法は、各メールソフトにより異なります。お使いのメールソフトの「ヘルプ」機能などをご参照ください。
- 携帯電話やパソコンなどから送信した写真は、サーバで最適なサイズに圧縮され本製品に配信されます。
- PHOTO-U TVでの表示に適している写真は、横縦比が約16:9の写真です。その他の写真サイズの場合、写真の上下または、左右に黒い帯が表示されることがあります。
- メールを送信するときに「差出人名称」を設定すると、PHOTO-U TVでメールを受信した際に「差出人」欄に設定した名称が表示されます。

■ PHOTO-U TVにメールを送信したときにエラーメールが返ってくる

次の場合にはPHOTO-U TVにはメールは届かず、“info@photo-u.jp”からのエラーメールが、送信したメールアドレス宛に返信されます。

- 写真や動画が添付されていないメールを送信したとき
- 指定以外のファイルやPHOTO-U TVで再生できない形式の画像または動画ファイルを添付したとき
- PHOTO-U TVで受信できる添付ファイルの最大数（10件）またはメールサイズ（10MB：添付ファイル、本文含めたエンコード後）を超えたメールを送信したとき
- PHOTO-U TVのメールアドレスが存在しないとき
- 送信先のPHOTO-U TVの「迷惑メールフィルター設定」により、メール受信が拒否されたとき

■ エラーメールが返ってこない

- 「迷惑メールフィルター設定」（▶P.62）で「拒否通知メール返信設定」が「返信しない」に設定されている場合は、送信先のPHOTO-U TVの「迷惑メールフィルター設定」によりメール受信が拒否されたときでも、エラーメールは返信されません。
- 送信側の携帯電話やパソコンなどでメールフィルターの設定をしている場合は、“info@photo-u.jp”からのメールが受信できるように設定してください。“info@photo-u.jp”を受信できるように設定していない場合はエラーメールを受信することができません。

◎ 携帯電話などのメールフィルターの設定方法については、お使いの携帯電話などの取扱説明書や携帯電話各社のホームページなどでご確認ください。
◎ パソコンなどから写真／動画を送信する際は“info@photo-u.jp”からのメールが迷惑メールと判定されないように、メールソフトやアンチウイルスソフトなどの設定を行ってください。また、インターネットサービスプロバイダーの迷惑メールフィルターサービスなどを利用している場合は、インターネットサービスプロバイダーへお問い合わせください。

パソコンからのメールを受信する

「迷惑メールフィルター設定」を変更して、パソコンからのメールも受信できるようにします。

1 メール設定画面を表示する（▶P.61）

2 ︿﹀で「メール管理」を選択→◯をタッチする

3 ︿﹀で「迷惑メールフィルター設定」を選択→◯をタッチする

4 ︿﹀で「基本設定」の「次へ」を選択→◯をタッチする

5 ︿﹀で【一括指定受信】の「その他」にチェックを付ける

※「その他」の行にカーソルを移動して◯をタッチしてください。

6 ︿﹀で「次へ」を選択→◯をタッチする

設定内容が一覧表示されます。

7 ︿﹀で「変更する」を選択→◯をタッチする

資料・付録・索引

主な仕様

ディスプレイ	約10.1インチ、最大約1,677万色、TFT液晶
	1,024×600ドット(WSVGA)
質量	約830g
サイズ(幅×高さ×厚さ)	約264 × 193 × 22mm(スタンドを除く)
内蔵メモリ容量	ROM:約4GB(ユーザー利用可能容量:約1.5GB) RAM:約1GB
対応メモリカード	SDメモリカード:最大2GBまで対応 SDHCメモリカード:最大32GBまで
メール受信対応形式 および上限サイズ	テキストメール(10KB)、HTMLメール※1(20KB)、キャリア絵文字(auのみ)対応
メール受信可能ファイル形式 および上限サイズ	静止画:jpg(5MB)/gif※2(5MB)/bmp(5MB)/png(5MB)
	動画:3gp(5MB)/3g2(5MB)/m4v(5MB)/mp4(5MB)/mov(5MB)
内蔵電池容量	2500mAh
充電時間	約160分
テレビ連続視聴時間 (ACアダプタ非接続時)	約2時間20分(フルセグ固定) 約2時間30分(ワンセグ固定)
Wi-Fi®機能	規格:IEEE802.11b/g/n準拠 対応周波数:2.4GHz(1~13Ch)
防水/防塵性能	IPX5/IP5X

※1 レイアウト情報や挿入画像の表示/保存などは、非対応となります。
※2 GIFアニメーションは最初のフレームのみ表示できます。

知的財産権について

- SD、SDHC、microSD、miniSDは、SDアソシエーションの商標です。
- ロヴィ、Rovi、Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米国Rovi Corporationおよび/またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
  Gガイドは、米国Rovi Corporationおよび/またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。
  米国Rovi Corporationおよびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- Wi-Fi®はWi-Fi Alliance®の商標または登録商標です。
- Miracastは、Wi-Fi Alliance®の商標または登録商標です。
- その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

故障かなと思ったら

こんなときは	ご確認ください	
電源が入らない	充電は十分にされていますか？	十分に充電してください。
	本体の電源は入っていますか？	本体背面の主電源ボタンを2秒以上押して、電源を入れてください。
	ディスプレイが消灯していませんか？	本体背面の主電源ボタンを押すか、リモコンの電源ボタンを押してディスプレイを点灯してください。
充電されない	ACアダプタは正しく接続されていますか？	ACアダプタの接続を確認してください。
リモコンのボタンの反応が悪い／動作しない	本体からリモコンまでの距離が遠すぎませんか？	本体のリモコン受光部からリモコンまでの距離が約4m（まっすぐ水平な場合で最大約6m）以内か確認してください。
	リモコンと本体のリモコン受光部がまっすぐ水平になっていますか？	リモコンと本体のリモコン受光部が、できるだけまっすぐ水平になるようにして操作してください。
テレビを受信できない	放送電波の受信レベルは十分ですか？	放送電波の受信レベルが強い場所に移動してください。
		テレビアンテナの方向を調節してください。
	チャンネルが検索されませんか？	再度、受信地域を設定してください。⇒「受信地域を設定／変更する」（▶P.54）
		外部テレビアンテナ（市販品）を接続してください。⇒「外部テレビアンテナ（市販品）を利用する」（▶P.24）
メールを受信できない	初期設定は完了していますか？	初期設定を行ってください。⇒「初期設定をする」（▶P.22）
	送信者がメールアドレスを間違えていませんか？	メールアドレスを確認してください。⇒「メールアドレスを確認する」（▶P.61）
	メールの送信者を受信拒否リストに設定していませんか？	「迷惑メールフィルター設定」で受信拒否リストの内容を確認してください。⇒「メールの受信拒否を設定する」（▶P.62）
	メールに写真などのデータは添付されていますか？	データが添付されていないメールは、本製品で受信できません。
パソコンから送信したメールを受信できない	お買い上げ時の設定ではパソコンからのメールを受信できません。	パソコンからのメールを受信するには、「迷惑メールフィルター設定」を変更してください。⇒「パソコンからのメールを受信する」（▶P.75）
	添付ファイルのデータが認識できないデータではありませんか？または上限サイズを超えていませんか？	受信できる添付データのファイル形式および上限サイズをご確認ください。⇒「主な仕様」（▶P.78）
が表示される	サービスエリア外か、電波の弱い所に設置していませんか？	電波の届く場所に移動してください。
ディスプレイが勝手に点灯／消灯する	人感センサーを設定していませんか？	人感センサーの設定を確認してください。⇒「人感センサーによる消灯・点灯を設定する」（▶P.71）
データのコピー／移動ができない	本体またはSDメモリカードの空き容量が不足していませんか？	「保存容量」で本体またはSDメモリカードの空き容量を確認してください。⇒「本体およびSDメモリカードのメモリ情報を表示する」（▶P.69）
	SDメモリカードがロックされていませんか？	SDメモリカードのロックを解除してください。⇒memo欄（▶P.25）
	番組ですか？	本体に保存した番組を、SDメモリカードへコピーすることはできません。また、SDメモリカードに保存した番組を、本体へコピー／移動することはできません。
電源ランプが赤く点滅する	充電の異常です。	直ちに使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いてください。

メニュー一覧

各画面で表示されるメニューやお買い上げ時の設定(初期値)について説明します。

TV

項　目	説　明	参　照
テレビ	テレビ機能に切り替えます。テレビを視聴したり、番組表から視聴·録画予約を行うことができます。	P.32
ビデオ	ビデオ機能に切り替えます。動画や録画した番組を再生します。	P.37
フォト	フォト機能に切り替えます。写真を表示したり、スライドショーで再生したりします。	P.38
スマートフォン	Miracast対応のスマートフォンなどで再生·表示されている動画やブラウザなどの画面を、本製品のディスプレイに映して楽しむことができます。	P.42

テレビ視聴中→

項　目	説　明	参　照
録画開始／録画終了	視聴中の番組の録画を開始／終了します。	−
音声切替※	音声を切り替えます(主音声→副音声→主音声＋副音声など)。	−
字幕切替※	字幕を切り替えます(字幕表示→字幕なしなど)。	−
消音／消音解除	消音／消音解除します。	−
番組表	番組表を表示します。	P.33
予約	視聴／録画の予約一覧を表示します。	P.36
設定	設定画面を表示します。	P.52

※ 選択できる音声や字幕は、番組によって異なります。

番組表→

項　目	説　明	参　照
視聴予約※／視聴予約を取り消す	選択中の番組を視聴予約／予約取り消しをします。	−
録画予約※／録画予約を取り消す	選択中の番組を録画予約／予約取り消しをします。	−
予約	視聴／録画の予約一覧を表示します。	P.36
設定	設定画面を表示します。	P.52

※すでに番組が開始されている場合は、「視聴予約」「録画予約」の代わりに「今すぐ視聴」「今すぐ録画」が表示されます。

予約一覧→

項　目	説　明	参　照
視聴予約を取り消す	選択した視聴予約を取り消します。	−
録画予約を取り消す	選択した録画予約を取り消します。	−
複数選択	視聴予約／録画予約を複数選択して、予約を取り消します。	P.51
設定	設定画面を表示します。	P.52

動画一覧→

項　目	説　明	参　照
メール詳細	メール本文を表示します(メールがある場合のみ)。	P.30
SDへコピー／本体へコピー※	選択中の動画をSDメモリカード／本体へコピーします。	P.46
SDへ移動／本体へ移動※	選択中の動画をSDメモリカード／本体へ移動します。	P.47
削除	選択中の動画を削除します(メールがある動画の場合は、メールも削除されます)。	P.48
複数選択	動画を複数選択して、コピー／移動／削除ができます。	P.51
設定	設定画面を表示します。	P.52

※「SDへコピー」「SDへ移動」は、SDメモリカードが取り付けられている場合のみ表示されます。
「本体へコピー」「本体へ移動」は、SDメモリカードに保存されている動画を表示中の場合に表示されます。
本体に保存した番組を、SDメモリカードへコピーすることはできません。また、SDメモリカードに保存した番組を、本体へコピー／移動することはできません。

■ 動画再生中→[メニュー]

項　目	説　明	参　照
メール詳細	メール本文を表示します(メールがある場合のみ)。	P.30
音声切替※	音声を切り替えます(主音声→副音声→主音声＋副音声など)。	－
削除	再生中の動画を削除します(メールがある動画の場合は、メールも削除されます)。	P.48
消音／消音解除	消音／消音解除します。	－
設定	設定画面を表示します。	P.52

※ 映画の2ヶ国語ステレオ放送などでは、本機能は動作しません。録画時に選択されていた音声のみ再生されます。

■ 写真一覧→[メニュー]

項　目	説　明	参　照
メール詳細	メール本文を表示します(メールがある場合のみ)。	P.30
SDへコピー／本体へコピー※	選択中の写真をSDメモリカード／本体へコピーします。	P.46
SDへ移動／本体へ移動※	選択中の写真をSDメモリカード／本体へ移動します。	P.47
削除	選択中の写真を削除します(メールがある写真の場合は、メールも削除されます)。	P.48
非表示／再表示	選択中の写真をスライドショーで表示しない／再表示するように設定します。	－
回転	選択中の写真を左回りに90度回転させます。	－
アップロード	選択中の写真をau Cloudにアップロードします。	P.50
本体 | SD | au Cloud	SDメモリカード(SDメモリカードに保存されている写真を表示中の場合は、本体メモリ)／au Cloudに保存されている写真を表示します。	P.38、P.40
複数選択	写真を複数選択して、コピー、移動、削除、au Cloudにアップロードができます。	P.51
設定	設定画面を表示します。	P.52

※「SDへコピー」「SDへ移動」は、SDメモリカードが取り付けられている場合のみ表示されます。
「本体へコピー」「本体へ移動」は、SDメモリカードに保存されている写真を表示中の場合に表示されます。

■ 写真1枚表示→[メニュー]

項　目	説　明	参　照
メール詳細	メール本文を表示します(メールがある場合のみ)。	P.30
SDへコピー／本体へコピー※	表示中の写真をSDメモリカード／本体へコピーします。	P.46
SDへ移動／本体へ移動※	表示中の写真をSDメモリカード／本体へ移動します。	P.47
削除	表示中の写真を削除します(メールがある写真の場合は、メールも削除されます)。	P.48
非表示／再表示	表示中の写真をスライドショーで表示しない／再表示するように設定します。	－
回転	表示中の写真を左回りに90度回転させます。	－
アップロード	表示中の写真をau Cloudにアップロードします。	P.50
設定	設定画面を表示します。	P.52

※「SDへコピー」「SDへ移動」は、SDメモリカードが取り付けられている場合のみ表示されます。
「本体へコピー」「本体へ移動」は、SDメモリカードに保存されている写真を表示中の場合に表示されます。

■ スライドショー再生中→[メニュー]

項　目	説　明	参　照
設定	設定画面を表示します。	P.52
天気詳細※	天気予報の詳細を表示します。	－
更新※	天気予報を更新します。	－

※「天気詳細」「更新」は、「表示モード」が「画像＋時計＋天気予報」に設定されている場合のみ表示されます。

au Cloudの写真一覧→

項　目	説　明	参　照
本体へコピー	選択中の写真を本体へコピーします。	P.49
SDへコピー※	選択中の写真をSDメモリカードへコピーします。	P.49
非表示／再表示	表示中の写真をスライドショーで表示しない／再表示するように設定します。	－
回転	表示中の写真を左回りに90度回転させます。	－
更新	au Cloudの写真一覧を更新します。	P.47
本体｜SD｜au Cloud	本体メモリ／SDメモリカードに保存されている写真を表示します。	P.38、P.40
複数選択	写真を複数選択して、本体／SDメモリカードへコピーができます。	P.51
設定	設定画面を表示します。	P.52

※「SDへコピー」は、SDメモリカードが取り付けられている場合のみ表示されます。

au Cloudの写真1枚表示→

項　目	説　明	参　照
本体へコピー	表示中の写真を本体へコピーします。	P.49
SDへコピー※	表示中の写真をSDメモリカードへコピーします。	P.49
非表示／再表示	表示中の写真をスライドショーで表示しない／再表示するように設定します。	－
回転	表示中の写真を左回りに90度回転させます。	－
設定	設定画面を表示します。	P.52

※「SDへコピー」は、SDメモリカードが取り付けられている場合のみ表示されます。

au Cloudのスライドショー再生中→

項　目	説　明	参　照
設定	設定画面を表示します。	P.52
天気詳細※	天気予報の詳細を表示します。	－
更新※	天気予報を更新します。	－

※「天気詳細」「更新」は、「表示モード」が「画像＋時計＋天気予報」に設定されている場合のみ表示されます。

スマートフォンの画面表示中→

項　目	説　明	参　照
消音／消音解除	消音／消音解除します。	－
設定	設定画面を表示します。	P.52

天気予報表示中→

項　目	説　明	参　照
更新	天気予報を更新します。	－
設定	設定画面を表示します。	P.52

→「設定」→「テレビ」

項　目	説　明		初期値	参　照
縦横比	4:3	テレビ画面の縦横比率を（「4:3」または「16:9」）設定します。	16:9	P.53
	16:9			
チャンネル検索	テレビを受信する地域を選択して、チャンネルを設定します。		－	P.54
画質	自動選択	放送電波の受信状況に合わせてフルセグ放送とワンセグ放送を自動的に切り替えます。	自動選択	P.54
	フルセグ	フルセグ放送のみ受信します。		
	ワンセグ	ワンセグ放送のみ受信します。		

■ →「設定」→「ビデオ」

項　目	説　明		初期値	参　照
自動ズーム	オン	本製品のディスプレイに合わせて、動画を自動的に拡大（ズーム）するかどうかを設定します。	オン	P.55
	オフ			
表示順序	保存日時	保存日時の順番で表示します。 **昇順**：保存日時が古い順 **降順**：保存日時が新しい順	保存日時（昇順）	P.56
	ファイル名	ファイル名の順番で表示します。 **昇順**：数字／アルファベット／ひらがな／カタカナ／漢字の順 **降順**：昇順の逆順		
繰り返し再生	オン	動画を繰り返し再生するかどうかを設定します。	オン	P.56
	オフ			

■ →「設定」→「フォト」

項　目	説　明		初期値	参　照
表示モード	画像のみ	スライドショー再生中に、写真と同時に時計、天気予報、カレンダーを表示することができます。	画像のみ	P.57
	画像＋時計※			
	画像＋時計＋天気予報			
	画像＋時計＋カレンダー			
切替効果	パターン1	スライドショーで、写真が切り替わる際の効果を設定します。	パターン7	P.58
	パターン2			
	パターン3			
	パターン4			
	パターン5			
	パターン6			
	パターン7			
	パターン8			
	なし			
色調	なし	元の写真のまま表示します。	なし	P.58
	セピア	セピア調で表示します。		
	白黒	白黒で表示します。		
切替時間	5秒	スライドショーで、写真が切り替わるまでの時間を設定します。	30秒	P.58
	10秒			
	15秒			
	30秒			
	45秒			
	1分			
	3分			
	5分			
	10分			
	15分			
	30分			
	45分			
	60分			

項　目	説　明		初期値	参　照
自動再生	オフ	写真一覧画面で無操作状態が続いたとき、スライドショーが自動的に開始するまでの時間を設定します。	1分	P.59
	5秒			
	10秒			
	15秒			
	30秒			
	45秒			
	1分			
	3分			
	5分			
	10分			
	15分			
	30分			
	45分			
	60分			
自動ズーム	オン	本製品のディスプレイに合わせて、写真を自動的に拡大（ズーム）するかどうかを設定します。	オン	P.59
	オフ			
表示順序	保存日時	保存日時の順番で表示します。 **昇順**：保存日時が古い順 **降順**：保存日時が新しい順	保存日時（降順）	P.59
	撮影日時	撮影日時の順番で表示します。 **昇順**：撮影日時が古い順 **降順**：撮影日時が新しい順		
	ファイル名	ファイル名の順番で表示します。 **昇順**：数字／アルファベット／ひらがな／カタカナ／漢字の順 **降順**：昇順の逆順		
ランダム再生	オン	スライドショーで、写真をランダムに再生します。	オン	P.60
	オフ			

※「画像＋時計」を選択した場合、時計の種類は、アナログ時計とデジタル時計から選択できます。

■ ［メニュー］→「設定」→「メール」

項　目	説　明		初期値	参　照
メール管理	メールアドレス変更	メールアドレスを変更します。	－	P.61
	迷惑メールフィルター設定	メールの受信拒否を設定します。	**なりすまし規制**：規制する（推奨） **一括指定受信**：「その他」にチェックなし **拒否通知メール返信設定**：返信する	P.62
メールを受信する	新着メールの有無を確認します。		－	P.62
着信お知らせ	オン	メールを受信した際に、通知音とお知らせ画面でお知らせするかどうかを設定します。	オフ	P.63
	オフ			
緊急速報メール	オン	緊急速報メールを受信した際に、警報音とポップアップ表示でお知らせするかどうかを設定します。	オン	P.63
	オフ			

■ →「設定」→「共通」

項　目	説　明		初期値	参　照
端末情報	本製品の電話番号、製造番号、MACアドレスを表示します。		−	P.64
au ID	au IDの設定／確認／削除を行います。		−	P.65
郵便番号	天気予報を表示したい地域の郵便番号を設定します。		−	P.66
画面の明るさ	自動（周囲の明るさに応じて調整）	画面の明るさを調節します。	普通	P.67
	明るい			
	普通			
	暗い			
日付と時刻	日付と時刻を設定します。		自動：オン	P.67
音量	テレビ／ビデオ	音量を調節します。	6	P.67
	メール通知		6	
	緊急速報		10	
自動操作ロック	いたずら防止などのため、ロック番号を入力しないと本製品を操作できないように設定できます。		オフ	P.68
保存容量	本体およびSDメモリカードの使用中の容量、空き容量、合計容量を確認できます。		−	P.69
初期化	工場出荷状態に初期化	本製品の設定をお買い上げ時の状態に戻し、本製品に保存されたデータをすべて消去します。	−	P.69
	SDカードのフォーマット	SDメモリカードをフォーマットします。	−	P.70
アップデート	ネットワーク経由でアップデート	ネットワークに接続してソフトウェアの更新が必要かどうかを確認します。	−	P.70
	アップデート可能なときに通知する	チェックを付けると、アップデートがある際には自動的に通知されます。	チェックあり	
	SDカードでアップデート	SDメモリカードに保存されたデータを使ってアップデートします。	−	
認証	技適マークなどの認証情報を表示します。		−	P.70
法的情報	オープンソースライセンスなどの法的な情報を表示します。		−	P.71
画面自動オフ	オフ（常に点灯）	フォト機能、番組表、天気予報、設定画面のご利用時に人感センサーを利用して、一定時間本製品の前に人がいないと自動的にディスプレイを消灯するように設定できます。再び本製品の前に人がいることを感知すると、自動的にディスプレイを点灯します。	オン（10分後に消灯）	P.71
	オン（5分後に消灯）			
	オン（10分後に消灯）			
	オン（30分後に消灯）			

アフターサービスについて

修理を依頼されるときは

修理についてはauショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化･消失した場合の損害および逸失利益につきましては 、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- auアフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収しリサイクルを行います。そのため、お客様へ返却することはできません。

補修用性能部品について

当社はこのPHOTO-U TV本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後4年間保有しております。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

預かり修理

- お客様の故意･改造（分解改造･部品の交換･塗装など）による損害や故障の場合は補償の対象となりません。
- 外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れなどによるケース交換は割引の対象となりません。

索引

アルファベット

あ

か

さ

た

は

ま

ら

お客様各位

このたびは、PHOTO-U TVをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
『取扱説明書』におきまして、以下のとおり記載に変更がございましたので、お知らせさせていただきます。

該当ページ:4ページ
変更前:本書の表記方法について
記載なし
変更後:本書の表記方法について
◎ 本書の表記の金額は特に記載のある場合を除き全て税抜です。

該当ページ:16ページ
変更前:■ 本体･前面
（フォト機能または番組表利用中のみ）
変更後:■ 本体･前面
（フォト機能、番組表、天気予報、設定画面の利用中に動作します）

該当ページ:25ページ
変更前:■ 取扱上のご注意
・本製品では市販の2GBまでのSDメモリカード、32GBまでのSDHCメモリカードに対応しています（2013年11月現在）
変更後:■ 取扱上のご注意
・本製品では市販の2GBまでのSDメモリカード、32GBまでのSDHCメモリカードに対応しています（2014年4月現在）

該当ページ:33ページ
変更前:■ テレビ視聴中のメニュー操作
記載なし
変更後:■ テレビ視聴中のメニュー操作
◎ 本製品で録画したテレビ番組は、H.264/AAC型式のデータで保存されます。テレビ視聴時と画質が若干異なります。

該当ページ:34ページ
変更前:番組を予約するの❹の画面
変更後:番組を予約するの❹の画面を最新版に差し替えました。

該当ページ:40ページ
変更前:au Cloudに保存された写真を表示する
スマートフォンなどからau Cloudに保存された写真を表示します。
あらかじめau IDの設定を行う必要があります。詳しくは、「au IDを設定する」（▶P.65）をご参照ください。
変更後:au Cloudに保存された写真を表示する
スマートフォンなどからau Cloudに保存された写真を、最新のものから最大1000枚まで表示できます。
※ au Cloudを使用するには、あらかじめau IDの設定を行う必要があります。詳しくは、「au IDを設定する」（▶P.65）をご参照ください。

該当ページ:41ページ
変更前:au Cloudに保存された写真を表示する
記載なし
変更後:au Cloudに保存された写真を表示する
◎ au Cloudのスライドショー再生中の状態で次の条件が発生した場合、本製品はメッセージを表示して、自動的にau Cloudに保存されている写真の表示を更新します。
- 消灯していたディスプレイが点灯したとき
- 他の機能からau Cloudに画面表示を切り替えたとき

該当ページ:50ページ
変更前:写真を au Cloudにアップロードする
記載なし
変更後:写真を au Cloudにアップロードする
※ au Cloudには、JPEG形式の写真ファイルのみ、アップロードできます。

該当ページ:50ページ
変更前:写真を au Cloudにアップロードする
記載なし
変更後:写真を au Cloudにアップロードする
◎ au Cloudに動画をアップロードしたり、表示させたりすることはできません。

該当ページ:65ページ
変更前: au IDを設定する
◎ auスマートパスは、月額390円(税込)で、アプリ取り放題、会員特典としてのお得なクーポンやプレゼント、大切な写真や動画・連絡先のお預かりサービス、セキュリティアプリなど、スマートフォンを安心・快適にご利用いただけるサービスです。
変更後: au IDを設定する
◎ auスマートパスは、月額372円(税抜)で、アプリ取り放題、会員特典としてのお得なクーポンやプレゼント、大切な写真や動画・連絡先のお預かりサービス、セキュリティアプリなど、スマートフォンを安心・快適にご利用いただけるサービスです。

該当ページ:69ページ
変更前: 本体およびSDメモリカードのメモリ情報を表示する
記載なし
変更後: 本体およびSDメモリカードのメモリ情報を表示する
◎ 1時間の録画で必要な容量(目安):フルセグ(高)1,400MB、フルセグ(標準)500MB、ワンセグ190MB

該当ページ:71ページ
変更前: 人感センサーによる消灯・点灯を設定する
フォト機能または番組表ご利用時に人感センサーを利用して、一定時間本製品の前に人がいないと自動的にディスプレイを消灯するように設定できます。
変更後: 人感センサーによる消灯・点灯を設定する
フォト機能、番組表、天気予報、設定画面のご利用時に人感センサーを利用して、一定時間本製品の前に人がいないと自動的にディスプレイを消灯するように設定できます。

該当ページ:71ページ
変更前: 人感センサーによる消灯・点灯を設定するの❷の画面
変更前: 人感センサーによる消灯・点灯を設定するの❷の画面を最新版に差し替えました。

該当ページ:85ページ
変更前: 画面自動オフ
フォト機能または番組表ご利用時に人感センサーを利用して、一定時間本製品の前に人がいないと自動的にディスプレイを消灯するように設定できます。再び本製品の前に人がいることを感知すると、自動的にディスプレイを点灯します。
変更後: 画面自動オフ
フォト機能、番組表、天気予報、設定画面のご利用時に人感センサーを利用して、一定時間本製品の前に人がいないと自動的にディスプレイを消灯するように設定できます。再び本製品の前に人がいることを感知すると、自動的にディスプレイを点灯します。

該当ページ:表4
変更前: お客さまセンター
総合・料金について(通話料無料)
変更後: お客さまセンター
総合・料金・操作方法について(通話料無料)
受付時間　9:00〜20:00(年中無休)

該当ページ:表4
変更前: お客さまセンター
紛失・盗難時の回線停止のお手続、操作方法について(通話料無料)
変更後: お客さまセンター
紛失・盗難時の回線停止のお手続について(通話料無料)
受付時間　24時間(年中無休)

お問い合わせ先番号

お客さまセンター

総合・料金・操作方法について（通話料無料）

受付時間　9:00〜20:00（年中無休）

一般電話からは	au電話からは
フリーコール 0077-7-111	局番なしの157番

Pressing "zero" will connect you to an operator, after calling "157" on your au cellphone.

紛失・盗難時の回線停止のお手続きについて（通話料無料）

受付時間　24時間（年中無休）

一般電話からは	au電話からは
フリーコール 0077-7-113	局番なしの113番

上記の番号がご利用になれない場合、下記の番号にお電話ください。(無料)

フリーコール 0120-977-033（沖縄を除く地域）

フリーコール 0120-977-699（沖縄）

取扱説明書リサイクルにご協力ください。

KDDIでは、このマークのあるauショップで回収した、紙資源を製紙会社と協力し、国内リサイクル活動を行っています。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わずマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

2014年4月第1.2版

発売元：KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
輸入元：ZTEジャパン株式会社
製造元：ZTE Corporation